



ASAHIKAWA CITY

旭川市防災 これ一冊 まとまっふ

旭川市防災安全部 防災課

〒070-8525 旭川市7条通9丁目 Tel 0166-25-9840 Fax 0166-24-2783

WEB版



はじめに 旭川市防災これ一冊まとまっぷとは？

災害は、いつどこで発生するかわかりません。

近年、激甚・頻発化している豪雨、台風、地震などの自然災害から命を守るためには、日頃から防災知識を身につけ、備え、災害が発生した場合やそのおそれがある場合には、「**自らの命は自らが守る**」という意識を持って、迅速に行動をとることが大切です。

「旭川市防災これ一冊まとまっぷ」は「洪水ハザードマップ」と「内水ハザードマップ」、そして「災害が起こった時に役立つ知識や事前の対策」を「一冊」に「まとめた」ものとして作成しました。

「災害への備え」の手引きとして、非常持ち出し品と一緒に普段から身近なところに置いて、家庭や地域で活用してください。

洪水ハザードマップ

+

内水ハザードマップ

+

災害時に役立つ知識や事前の対策

}

これ
一冊に！

まとまっぷ

目次	
風水害・土砂災害	2~10ページ
ハザードマップ	11~37ページ
雪害	38ページ
地震災害	39~40ページ
停電	41ページ
防災情報・対策	42~44ページ
避難所等一覧	45~46ページ

旭川市の災害リスク

旭川市で想定される災害は、どのようなものが考えられるでしょうか？

下の「災害リスクの表」に記載された災害ごとに、次のページからの対処方法を確認していきましょう。

災害リスク	
風水害 土砂災害	旭川は石狩川、忠別川、美瑛川、牛朱別川など大小の河川が市街地を流れる「川のまち」です。これらの河川の洪水のほか、土砂災害、内水氾濫、落雷、突風の危険性があります。
地震	全国どこでも起こりうる直下型地震として、市の直下でマグニチュード6.9の地震が発生すると、震度4~6強の極めて強い揺れが発生すると予測されています。
雪害	暴風雪や各種災害に起因する停電の危険性があります。
停電	
火山	旭川近郊の活火山としては十勝岳と大雪山がありますが、地理的に離れているため、大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流などの影響が及ぶおそれは低いとされています。ただし、降灰による交通障害、ライフラインへの影響、健康被害などのおそれがあります。

洪水ハザードマップが新しくなりました 内水ハザードマップを作成しました

👉 ここが変わった！

洪水ハザードマップ

近年、気候変動により水害が激甚化・頻発化しており、ハザードマップ作成の対象となっていなかった中小河川の氾濫により、多くの浸水被害が発生しています。このことから38の中小河川の洪水浸水想定区域を反映させた新しい洪水ハザードマップを作成しました。

内水ハザードマップ

「まとまっぷ」では、内水氾濫による被害予測図と避難場所などの情報を地図上に表示した内水ハザードマップも載せています。内水氾濫についての詳しい情報は次のページを確認してください。

内水氾濫とは？
雨水を排水しきれずに下水道などから水があふれ浸水する現象のこと

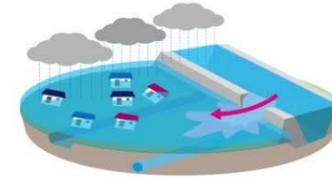
洪水・内水ハザードマップについて

浸水の基礎知識 外水氾濫と内水氾濫の違い

浸水には、要因により外水氾濫と内水氾濫の2種類があります。

近年は、気候変動に伴う降雨量の増加などにより外水氾濫だけでなく、下水道などの水があふれる内水氾濫の被害にも注意が必要となっています。それぞれの特徴や、とるべき行動を確認しましょう。

外水氾濫



内水氾濫



用語の説明	河川の堤防から水があふれ又は破堤して浸水すること	雨水を排水しきれずに下水道などから水があふれ浸水すること
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 長時間にわたって大雨が降り続いた場合などに発生する危険性がある 発生頻度は低いものの、甚大な被害をもたらす 	<ul style="list-style-type: none"> 短時間であっても強い雨が降った場合などに発生する危険性がある 比較的発生頻度が高い
浸水規模	<ul style="list-style-type: none"> 広範囲で深い 建物の2階以上まで水没したり、建物が流されてしまうおそれ 	<ul style="list-style-type: none"> (外水氾濫より)局地的で浅い 道路が冠水したり、主に建物の1階が浸水するおそれ

浸水の想定条件

洪水ハザードマップと内水ハザードマップは、想定し得る最大規模の降雨(おおむね1,000年に1度)により想定される浸水の状況をシミュレーションして作成しています。対象となる河川や想定降雨量などは次の一覧のとおりです。

洪水ハザードマップ		浸水の要因 / 河川の氾濫による浸水				対象区域 / 市内全域				
洪水予報河川	石狩川(上流)	348mm/72時間	美瑛川	422mm/72時間	忠別川	457mm/72時間	牛朱別川	466mm/72時間		
	オサラッペ川	478mm/72時間	江丹別川	507mm/24時間	比布川	515mm/24時間	ペーバン川	484mm/72時間		
水位周知河川	辺別川	477mm/72時間	倉沼川	515mm/72時間	ボン川	527.9mm/24時間	牛朱別川・当麻川	493mm/72時間		
	永山新川・牛朱別川	474mm/72時間								
中小河川	内大部川	138mm/2時間	ウツベツ川	160mm/2時間	東光川	125mm/1時間	小股川分水路	125mm/1時間		
	オロエン川	125mm/1時間	オホーツナイ川	125mm/1時間	栄川	125mm/1時間	難波田川	125mm/1時間		
	伊野川	155mm/2時間	南校川	125mm/1時間	近文オホーツナイ川	125mm/1時間	愛宕新川	109mm/1時間		
	神居川	125mm/1時間	五号川	125mm/1時間	基北川	129mm/1時間	難波田川分水路	125mm/1時間		
	秋葉の沢川	125mm/1時間	雨紛川	129mm/1時間	ボンウシベツ川	125mm/1時間	ペーバン川	484mm/72時間		
	西里川	126mm/1時間	西八号川	125mm/1時間	ボンウシベツ川分水路	125mm/1時間	ペーバン第三支川	125mm/1時間		
	拓北川	125mm/1時間	十五号川	125mm/1時間	小股川	125mm/1時間	神水川	134mm/1時間		
	ヨンカシュッペ川	144mm/2時間	辺別川	113mm/1時間	永山二号川	129mm/1時間	近文内川	125mm/1時間		
	ハイシュベツ川	141mm/1時間	千代ヶ岡川	125mm/1時間	永山3号川	125mm/1時間	桜川	125mm/1時間		
	キムクシハイシュベツ川	125mm/1時間	アイヌ川	125mm/1時間						
	内水ハザードマップ		浸水の要因 / 雨水を排水しきれずに下水道などから水があふれることによる浸水				対象区域 / 主に下水道で雨水を排水している区域			
	推定水量	短時間の強い雨		125mm/1時間						

※洪水予報河川：流域面積が大きい河川で、洪水により国民経済上重大または相当な損害を生じるおそれがある河川。
 ※水位周知河川：洪水予報河川以外の河川のうち、洪水により国民経済上重大または相当な損害を生じるおそれがある河川。
 ※雨の降り方によっては想定した浸水深よりも深くなったり、着色されていない地域で浸水が発生することがあります。

旭川で過去に起きた大雨 平成30年以降で24時間降水量が100mmを超えた事例

年月日	観測所名	日最大24時間降水量	被害状況	平成30年7月2日から3日にかけての大雨によるペーバン川の氾濫、忠和地区の浸水の状況
平成30年7月3日	瑞穂江丹別旭川	146.0mm 141.0mm 144.5mm	ペーバン川、倉沼川、江丹別川、石狩川の氾濫、忠和地区の浸水など	
令和5年8月6日	江丹別	121.5mm	本市は被害なし(他地区では雨竜川氾濫など)	
令和6年7月24日	江丹別旭川	206.5mm 112.5mm	江丹別地区の農地被害、道路冠水など	

STEP 1 どこが危険なの? ハザードマップの見方

洪水ハザードマップと内水ハザードマップ(11~37ページ)から、自宅、職場、学校など災害リスクがあるのかを調べてみましょう。



浸水した場合に想定される水の深さ

浸水した場合に想定される水深に応じて色を分けて表示しています。浸水の深さなどによって水害時にとるべき避難行動は変わるので確認しましょう。

洪水	想定浸水深(m)	浸水の目安	水害時の避難行動	内水	想定浸水深(m)	浸水の目安	水害時の避難行動
	20.0m以上~(濃い青紫色)	8階以上が浸水	早期の立退き避難が必要な区域 マンションなどの3階以上は在宅避難も可能		3.0m以上~5.0m未満(赤紫色)	2階以上が浸水	早期の立退き避難が必要な区域
	10.0m以上~20.0m未満(濃い紫色)	5階~7階が浸水			1.0m以上~3.0m未満(青紫色)	1階が浸水	
	5.0m以上~10.0m未満(薄い紫色)	3階~4階が浸水			0.5m以上~1.0m未満(水色)	1階が浸水	在宅避難も可能
	3.0m以上~5.0m未満(薄い赤色)	2階が浸水			0.2m以上~0.5m未満(薄い青緑色)	床下浸水	
	0.5m以上~3.0m未満(薄い橙色)	1階が浸水		2階以上の部屋に垂直避難も可能 平屋は立退き避難	0.2m未満(薄い黄緑色)	床下浸水	
	0.5m未満(薄い黄色)	床下浸水	在宅避難も可能	浸水想定を行っていない区域(薄い灰色)			

家屋倒壊等氾濫想定区域

堤防沿いの地域で、洪水時に家屋の倒壊や流失が発生するおそれのある区域は、家屋倒壊等氾濫想定区域として指定されています。

マップ表示	区分	用語の説明	水害時の避難行動
	氾濫流	河川から流れ込む水の力により、建物が、倒壊・流出するおそれのある区域	早期の立退き避難が必要な区域
	河岸侵食	河川の激しい流れにより河岸が削られ土壌が流出し、建物が倒壊・流出するおそれのある区域	

土砂災害警戒区域等

土砂災害防止法に基づき、土砂災害が発生するおそれがある区域は土砂災害警戒区域等として指定されています。

マップ表示	区分	用語の説明	土砂災害時の避難行動
	土砂災害警戒区域(イエローゾーン)	急傾斜地の崩壊などが発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域	早期の立退き避難が必要な区域
	土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)	急傾斜地の崩壊などが発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域	

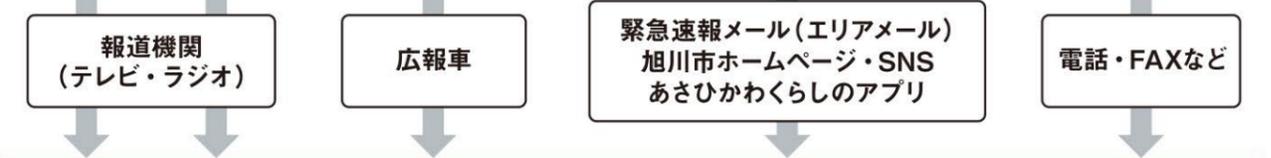
STEP 2 いつ避難すればいいの? 避難情報の種類と避難行動を確認

災害が発生しそうなとき、気象庁などから出される防災気象情報や旭川市から出される避難情報をもとに、適切なタイミングで避難などの行動をとる必要があります。

気象庁からの情報				旭川市からの情報		
警戒レベル(相当情報)	河川氾濫	大雨	土砂災害	警戒レベル	避難情報	避難所開設情報
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	5	緊急安全確保	 避難情報を発令する際には、開設する避難所も併せてお知らせします。
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	4	避難指示	
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	3	高齢者等避難	
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	※気象の見通し、河川の水位などに加え、日没時刻などを総合的に勘案した上で旭川市が避難情報の発令を判断します。		
警戒レベル1	早期注意情報					

令和8年より気象の警報などが大きく変わります
 ● 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます
 ● 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます
 ● 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります

旭川市からの避難情報の伝達ルート



市民のみなさんがとるべき行動

警戒レベル5	緊急安全確保	すでに災害が発生しています	命を守るための最善の行動をとってください
~<警戒レベル4までに必ず避難!>~			
警戒レベル4	避難指示	危険な場所から 全員避難!	
警戒レベル3	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難!	
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより自らの避難行動を確認		
警戒レベル1	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心がまえを高める		

身の危険を感じたときには警戒レベルに関わらず避難。また、必ずしも段階的にレベル1から順に出されるとは限りません。

まとめポイント

テレビやラジオのほか、インターネットやアプリなどで気象や河川水位などの情報を確認することができます。積極的に利用して避難行動に役立てましょう。

防災情報の入手先

防災情報の入手先一覧表は42ページに載っているので確認しましょう!



STEP 3 どこに避難すればいいの? 避難先や避難行動を確認

自宅が水害のリスクがあり、立退き避難をするとき、安全に避難できる避難先をハザードマップで確認しましょう。

避難所・避難場所はどこにあるのかを確認!



自分が今いる場所を想定してハザードマップで、避難所・避難場所の確認をしましょう。災害の状況により「避難のしかた」が変わりますので、避難所以外の選択肢も考えておきましょう。

- ハザードマップ → 11~37ページ
- 避難所等一覧 → 45~46ページ

避難ルートをチェック!



自宅や避難場所・避難所までのルートに浸水や土砂災害のリスクがないか確認! 近くても危険がある場合は、そこを避けて避難しましょう。

● **危険箇所チェックポイント**

- 冠水しやすい道路
- 土砂崩れが起きそうな場所
- 橋や川の近くのルート
- 高齢者らが避難しづらい坂道や階段
- ふたのない側溝
- 倒れそうなブロック塀や建物

より安全な場所に避難することが避難の原則です!

災害時、自宅が危険な場合は、より安全な場所に避難する「立退き避難」が必要ですが、避難先は避難所だけではありません。「親せき・知人宅」、「ホテルなどの宿泊施設」、「車両避難(車中泊※)」など様々な避難先に、分散して避難することも大切です。 ※車中泊は一酸化炭素中毒やエコノミークラス症候群などの健康被害に十分留意する必要があります。

危険性が高い場所にいる場合

避難① 立退き避難

指定緊急避難場所・避難所
危険なときは迷わずに開設された指定避難所などへ避難しましょう。



分散避難

指定避難所のほか、安全な場所に住んでいる親せき・知人宅や宿泊施設などへ避難することも検討しましょう。



危険性が低い場所にいる場合

避難② 屋内安全確保

在宅避難

災害リスクが低く、1週間程度の食料や携帯トイレなどの事前準備をしている場合は、在宅避難が可能です。



在宅避難をする際は、次の「在宅避難が可能となる3つの条件」を確認しましょう。

「3つの条件が」確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない(入っていると…)



流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります

地面が削られ家屋は建物ごと崩壊するおそれがあります

② 浸水深より居室が高い

3・4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

例: 浸水時の水の深さ(洪水)

③ 水がひくまで我慢でき、水・食料などの備えが十分(十分じゃないと…)

水、食料、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります。



逃げ遅れたら…今すぐに命を守れる最善の行動(緊急安全確保)をする!

たとえば
こんなところへ逃げる!

- 自宅や学校、職場、施設の少しでも高い場所
- 近隣の高く丈夫な建物で少しでも高い場所
- 土砂災害のおそれがある場所では、自宅の2階以上で、山や丘の斜面から一番遠い離れた部屋



STEP 4 どのように避難すればいいの? 避難するときの注意点

旭川市からの避難情報に基づいて危険な場所から避難したり、自主的に避難する場合は、次のことに気を付けて安全な避難を心がけましょう。

大雨時は早期の避難を!

浸水が始まる前に避難

自分が住んでいる地域や近くの川の上流で、豪雨や長雨が続けている場合は要注意です。特に、高齢者や障がいのある方など避難に時間がかかる方は、早めに避難することが大切です。



避難は徒歩で!

風水害時での車の避難は、危険をともなうことや緊急車両通行の妨げになるため、乳幼児、障がいのある方、高齢な方、郊外地域など、やむを得ない場合を除き徒歩による避難をお願いします。



暗くなる前に避難

大雨が予想されるときは、明るいうちに避難しましょう。暗くなってからの避難は視界も悪く、陥没している道路や側溝などに気づかない場合があります。



避難のとき注意すること

避難時の服装

荷物は少なく、動きやすい服装で避難しましょう。

- 濡れても安心な服装
- 傘はささず、足もと確認の杖がわりに
- 靴は底が厚く紐で締められる運動靴を!
- 長靴は厳禁!
水が入って重くなり動きづらく危険
- 非常持ち出し袋は両手が使えるリュックがオススメ!
- 非常持ち出し品のリストについては44ページをチェック!

歩ける深さに注意!

歩行が可能な水深の目安は、ひざ下くらいまでです。50cm以上の水深は大人でも避難が困難となります。水深が腰まであったり、浅くても水の流が速い場合は無理をせず、高い場所(2階以上)に避難し救助を待ちましょう。



子どもは約20cmの深さでも危険です

足もとに要注意!

道路が浸水していた場合、水面下は水が濁っているため、どんな危険が潜んでいるかわかりません。長い棒や傘などを杖代わりにして水中の安全を確かめながら進みましょう。



避難前にすること

家を出る前にブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めるなど火の元を確認しましょう。また、家族や知人などに避難することを連絡しておきましょう。



STEP 5 マイ・タイムラインを作成して避難行動を決めておく

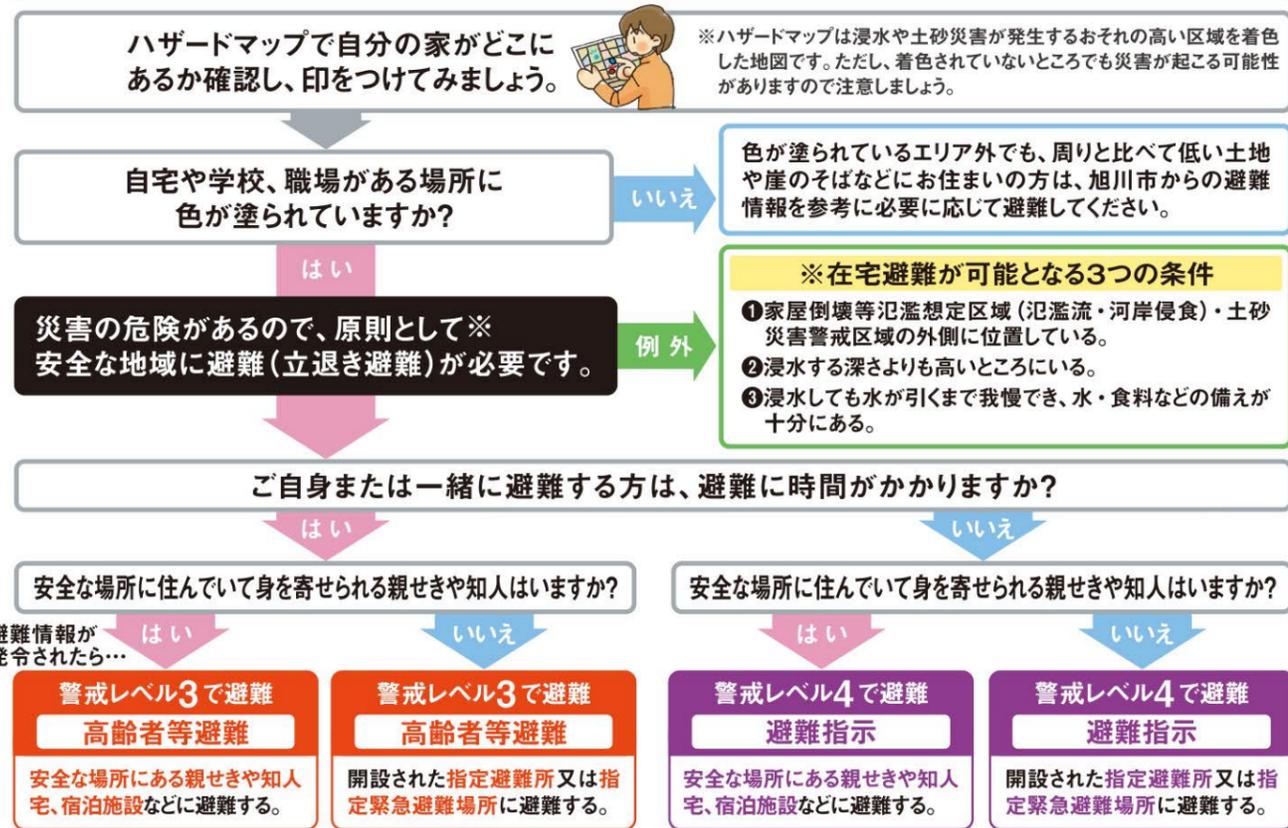
1 マイ・タイムラインを作成して「家族の避難行動」を決めておきましょう!

マイ・タイムラインとは、台風や洪水などの進行型災害が発生した際に「いつ」「何をするか」を整理した「個人の避難行動計画」です。あらかじめ「避難行動判定フロー」で確認した避難時期や避難先などの防災行動をマイ・タイムラインに時系列に整理しておくことで、災害時に「行動のチェックリスト」や「判断のサポートツール」として役立てることができます。右の二次元コードよりマイ・タイムライン表を入手して書き込んでみましょう。



2 これまでのSTEPを踏まえて避難のタイミングと適切な避難先を確認!

あなたがとるべき避難行動は? 避難行動判定フロー!



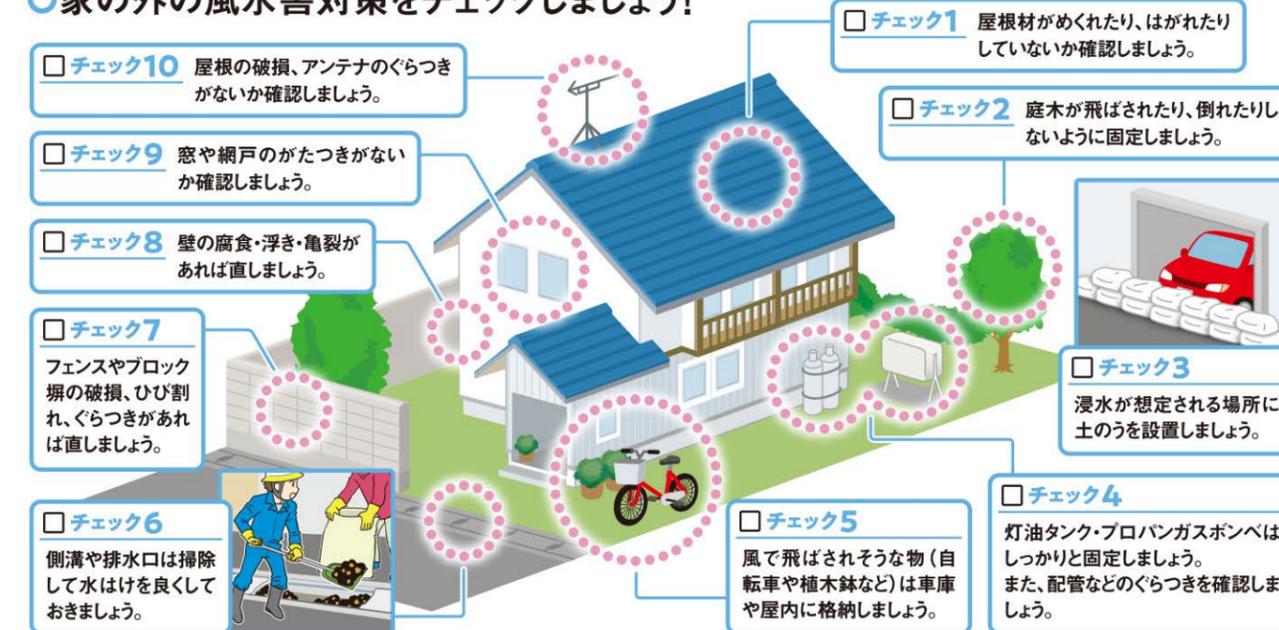
早期の立退き避難が必要な区域の避難行動表

区分	マップ表示	避難行動と留意点
早期の立退き避難が必要な区域	氾濫流	木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要です。頑丈な高層ビルなどの場合は屋内安全確保が可能な場合もあります。
	河岸侵食	家屋が倒壊するような河岸侵食の発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要です。
家屋が水没するおそれがある区域	洪水	最上階も浸水するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要です。浸水しない部屋がある場合は、屋内安全確保が可能な場合があります。
	内水	

大雨・台風に向けて日頃の安全対策

台風や集中豪雨では強風や激しい雨により、家屋への浸水、河川の氾濫、土砂災害など様々な被害が想定されます。風水害に備えて日頃の安全対策をしっかり行いましょう。

家の外の風水害対策をチェックしましょう!



家庭備蓄のすすめ

大規模な災害が発生した場合、電気・ガス・水道・通信などのライフラインや、物資の供給が止まる可能性があります。そうした場合でも自力で生活できるように、普段から自宅に飲料水や非常食などを備蓄しておきましょう。

備蓄品 復旧までの最低3日分~1週間分を目安に備蓄をしましょう!

- 食料品など
 - 食料(お米、アルファ化米、カップ麺、缶詰、レトルト食品など)
 - 飲料水(1人1日3L目安)
 - 使い捨て食器(コップ・皿など)
 - ラップ・アルミホイル
- 生活用品
 - ろうそく・ランタン
 - タオル類(バスタオルなど)
 - テント・タープなど
 - 燃料(カセットガスなど)
 - 予備の乾電池など
 - 着替え(上着、下着など)
 - カセットコンロ
 - 毛布・タオルケット
 - ポータブルストーブ
- 衛生用品
 - トイレトペーパー
 - 使い捨てマスク
 - 非常用トイレ(1人1日5回目安)
 - 水のいらぬシャンプー
 - ゴミ袋・ポリ袋
 - 歯磨きセット(洗口液なども)
 - サニタリー用品
 - アルコール消毒液
 - ウエットティッシュ

まどまっポポイント ローリングストックの実践で日常的に備蓄品を更新!

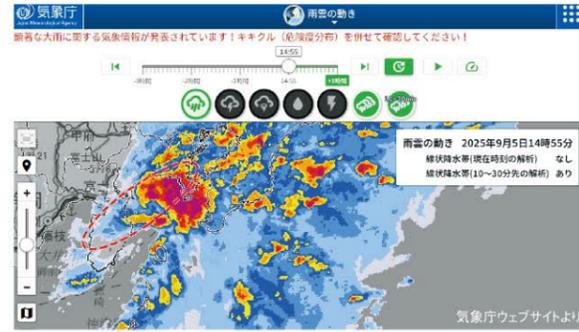
食料や日用品を少し多めに買い置きし、食べた(使った)分だけ買い足し、備蓄をする方法をローリングストックといいます。賞味期限が短いレトルト食品なども非常食として扱えます。





急な大雨や雷・突風・竜巻から身を守るために

近年、局地的大雨(ゲリラ豪雨)や集中豪雨など、大気が不安定な状態でおこる大雨のほか、落雷や突風・竜巻などが増えています。突然発生する場合がありますので、それぞれの対策をしっかりと覚えておきましょう。



こんな時は発達した積乱雲が近づいています 急な大雨・雷・突風・竜巻の危険 に注意!

- 黒い雲(積乱雲)が近づき、辺りが急に暗くなる
- ヒヤッとした冷たい風が急に吹いてくる
- 雷の音(ゴロゴロ)が聞こえたり、光が見えたりする
- 大きなつぶの雨や「ひょう」が降りだす

雷による災害

落雷

周囲が開けた場所などで直接落ちる

側撃雷

木に落ちた雷が枝などをつたって落ちる

雷が落ちやすい危険な場所に注意!



- ゴルフ・サッカー・野球などの屋外スポーツ
- 公園、海・山における屋外レジャーなど



雷から身を守るには

1 雷鳴が聞こえたらすぐ避難

屋外にいる場合は安全な場所に避難する。

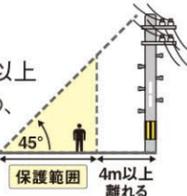


2 頑丈な建物や車の中へ避難

木の下に避難するのは大変危険です。

3 木や電柱からは離れる

木や電柱が近くにある場合、必ず4m以上離れる。あまり離れすぎると危険なため、右図の保護範囲内にとどまるようにする。



4 何もなければ「雷しゃがみ」

隠れる場所がない場合、右図の姿勢で雷が去るのを待つ。ただし、あくまで最終手段なので、まずは避難を最優先にする。



突風・竜巻による災害

屋根などの飛散

電柱・樹木の倒壊

飛来物の衝突

強い突風・竜巻では列車や自動車がかきさらわられることも!



突風・竜巻から身を守るには

1 頑丈な建物の中へ避難

車庫・物置・プレハブへの避難は危険なため、建築された頑丈な建物の中へ避難する。



2 樹木や看板などの飛来物に注意して避難

身をかめ周囲に気をつけながら、近くの建物の中へ避難する。

3 建物に入れない場合

水路など、くぼんだ場所に身をふせて、両手で頭や首を守りながら、小さくかがんで危険が去るのを待つ。

4 屋内でも窓から離れる

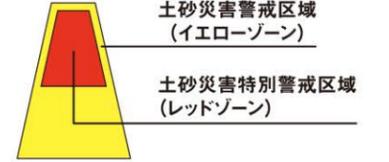
窓や雨戸を閉め、カーテンを引いて、できれば家の中心部に近い窓のない部屋へ移動する。



大雨や台風、地震が発生したときには、地盤がゆるみ、がけ崩れや土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず、自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。

土砂災害のおそれがある2つの区域

土砂災害が発生した場合、住民に危害が生じるおそれのある区域を「**土砂災害警戒区域**」(イエローゾーン)として指定しています。イエローゾーンの中でも、災害が発生した場合に建物が壊れて住民に著しい危害が生じるおそれのある区域を「**土砂災害特別警戒区域**」(レッドゾーン)として公表しています。



土砂災害の種類と前兆現象

次のような現象を察知した場合は、直後に土砂災害が発生する可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難するとともに、関係機関へ通報してください。

● 河川の異常な濁り

● 流木が発生
● 河川内の転石の音

● 降雨時での水位の激減
● 地鳴り・ゴーという音
● 土臭いにおい

● 湧き水量の増加
● 表面流発生

● 小石がばらばら落下
● 湧き水の濁り
● 新たな湧き水発生

● 小石がぼろぼろ落下
● 亀裂発生、斜面のせり出し
● 湧き水の停止・噴き出し

● 湧き水量の増加
● 湧き水の枯渇
● 井戸水のにごり

● 亀裂・段差の発生・拡大
● 斜面・構造物のせり出し
● 樹木の傾き、根の切れる音

● 山鳴り・地鳴り
● 地面の振動

土石流

山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象。

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。

地すべり

雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象。

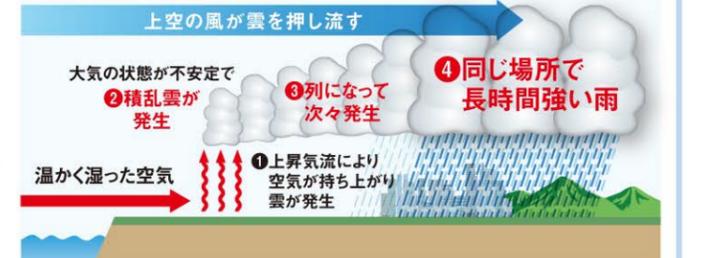


土砂に関する防災気象情報に注意!

大雨による土砂災害発生危険度が高まったとき、気象庁から土砂災害に関する防災気象情報が発表されます。周囲の状況や雨の降り方にも留意し、危険を感じたら躊躇することなく自主避難しましょう。

線状降水帯に注意!

「線状降水帯」とは、積乱雲(発達した雨雲)が、線状に次々に発生して、ほぼ同じ場所を通過・停滞することで作り出される、非常に強い大雨のことです。線状降水帯が発生すると、長い時間、非常に強い雨が降り続き、土砂災害などの大きな災害の要因となる集中豪雨を引き起こすことがあります。



ナウキャスト〈雨雲の動き・雷・竜巻〉(気象庁)

1時間先までの降水分布、雷の活動度、竜巻発生確度の予報を確認できます。大気の状態が不安定なときにはチェックしましょう!

気象庁のウェブサイト「ナウキャスト」▶ (旭川市付近)



洪水

ハザードマップ
市内全域

市内全域

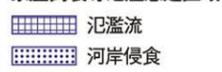
1:140,000



浸水時の水の深さ(洪水)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域等

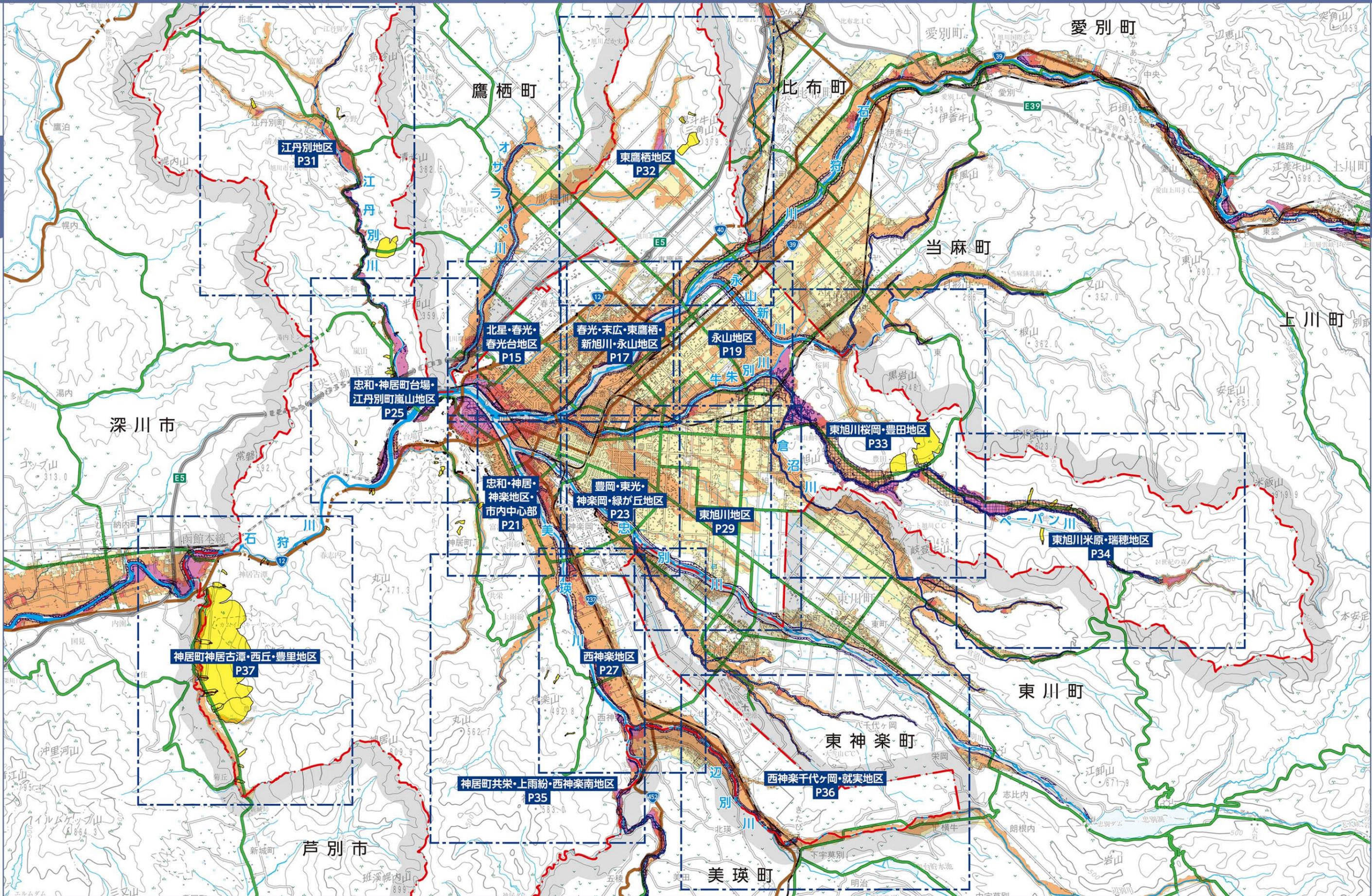


ハザードマップ

市内全域

ハザードマップ

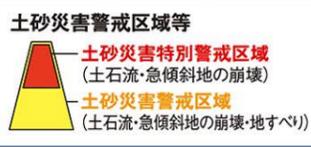
市内全域



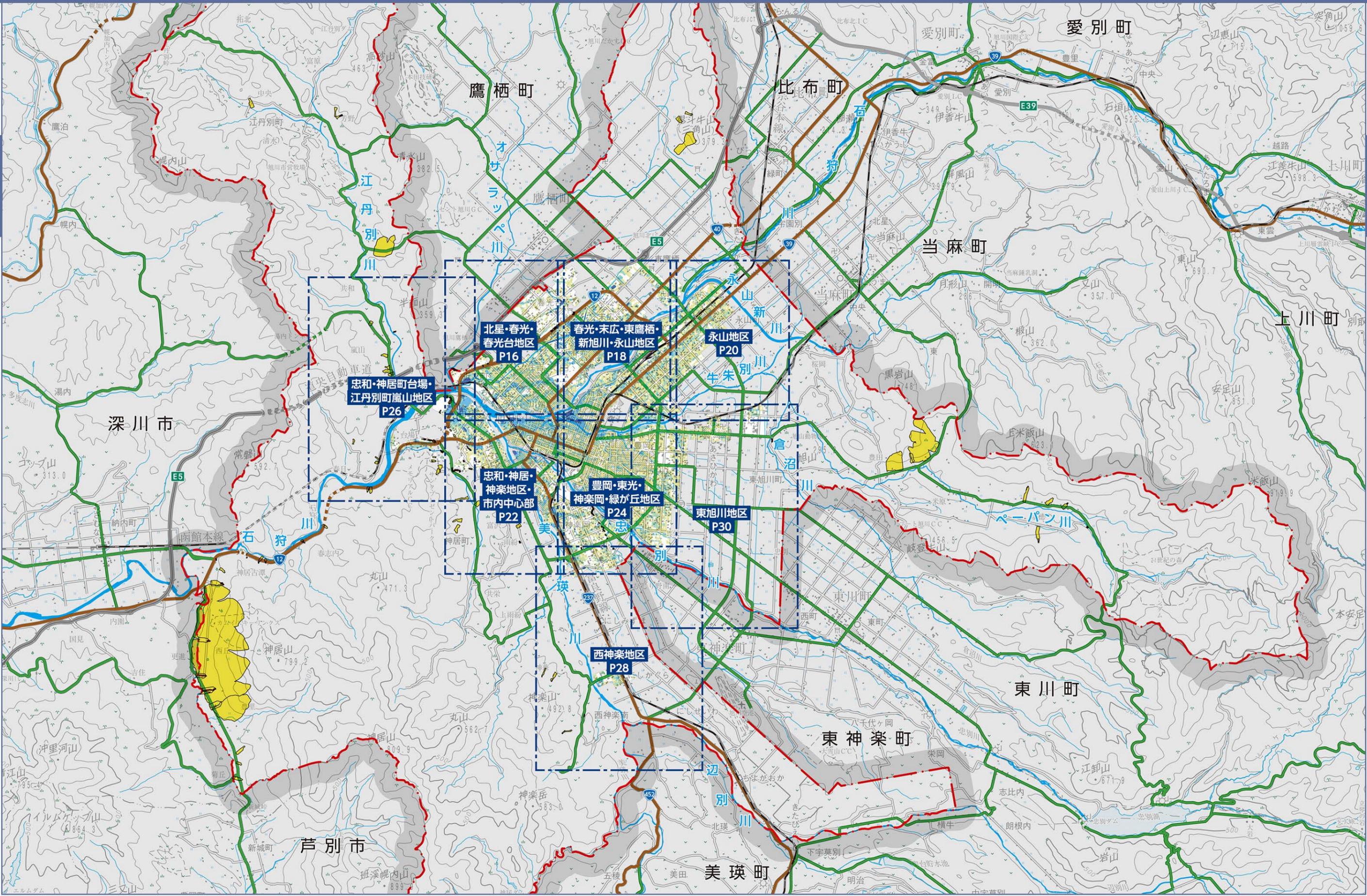
内水

雨水を排水しきれずに
下水道などから水があ
ふれることによる浸水

市内全域
1:140,000



ハザードマップ
市内全域



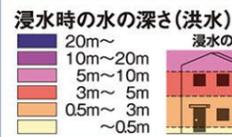
ハザードマップ
市内全域

洪水

ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

北星・春光・春光台地区

1:25,000 500m



家屋倒壊等氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸侵食

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域 (土石流・急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域 (土石流・急傾斜地の崩壊・地すべり)

指定避難所

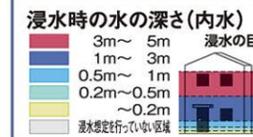
- 指定緊急避難場所
- 水位観測所
- 河川カメラ

E5 高速道路

- 12 国道
- 道道
- 避難時に注意を要する箇所 (浸水想定区域にかかるとアンダーパス)

JR線

- 旭川市境界



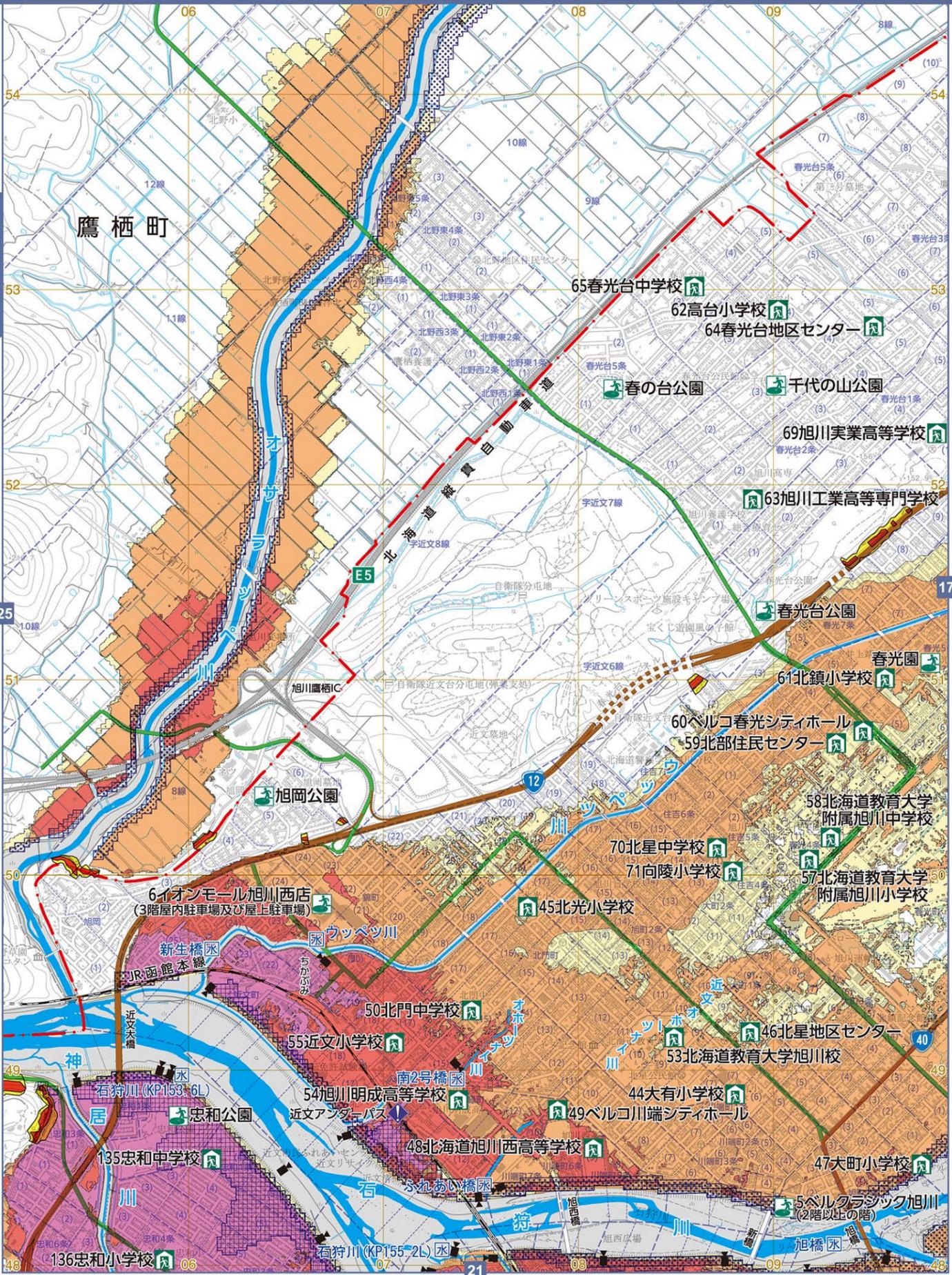
北星・春光・春光台地区

1:25,000 500m

内水

ハザードマップ
雨水を排水しきれずに下水道などから水があふれることによる浸水

ハザードマップ
北星・春光・春光台地区



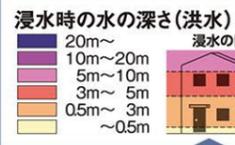
ハザードマップ
北星・春光・春光台地区

洪水

ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

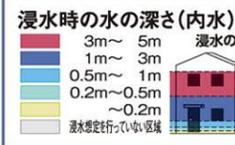
春光・末広・東鷹栖・新旭川・永山地区

1:25,000 500m



家屋倒壊等氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸侵食



春光・末広・東鷹栖・新旭川・永山地区

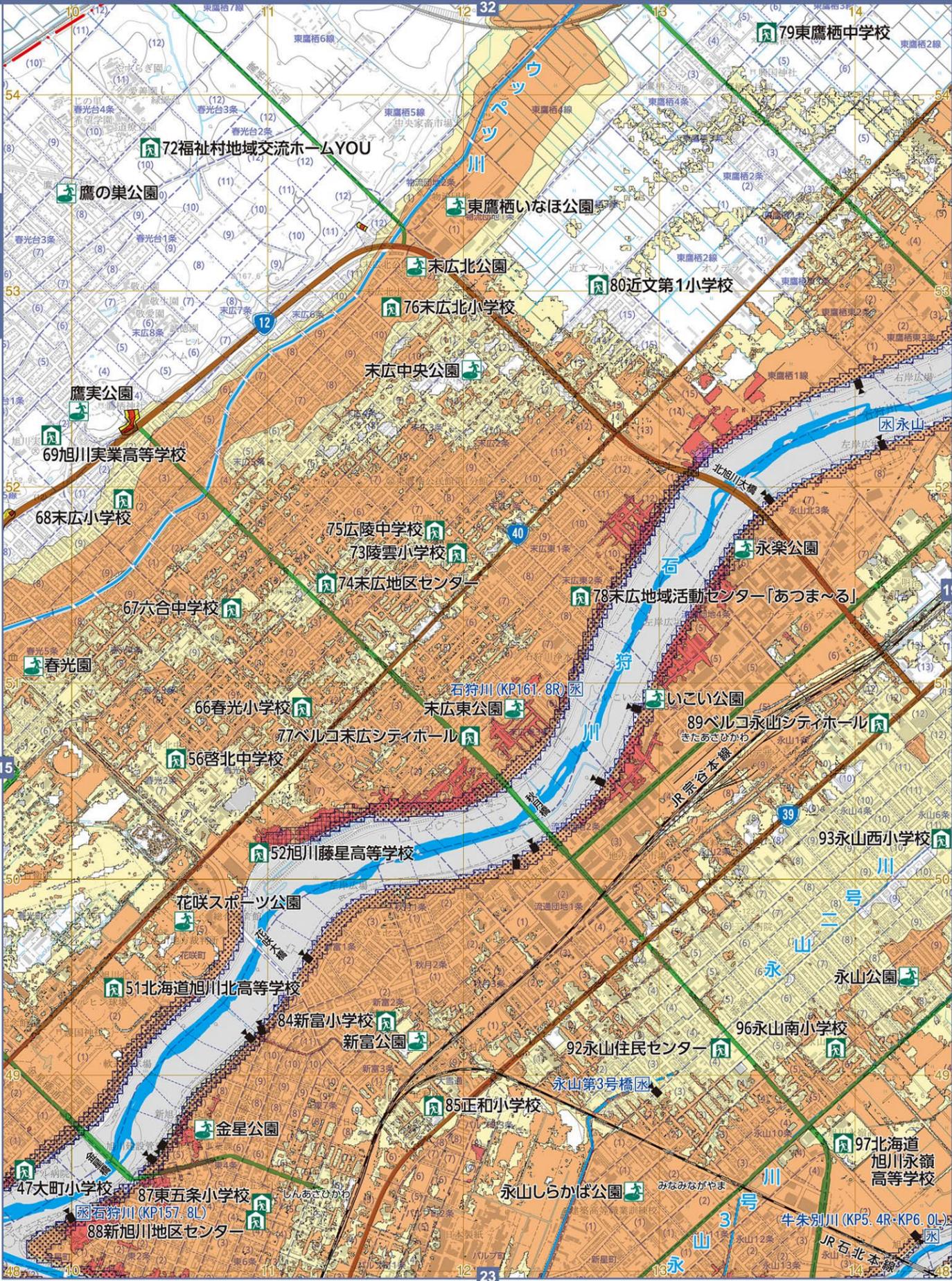
1:25,000 500m

内水

ハザードマップ
雨水を排水しきれずに下水道などから水がふれることによる浸水

ハザードマップ

春光・末広・東鷹栖・新旭川・永山地区



ハザードマップ

春光・末広・東鷹栖・新旭川・永山地区



洪水

ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

永山地区

1:25,000 500m

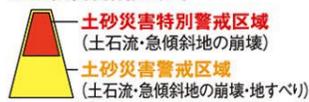
浸水時の水の深さ(洪水)



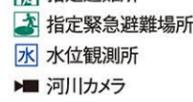
家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域等



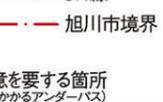
指定避難所



交通



境界



浸水時の水の深さ(内水)



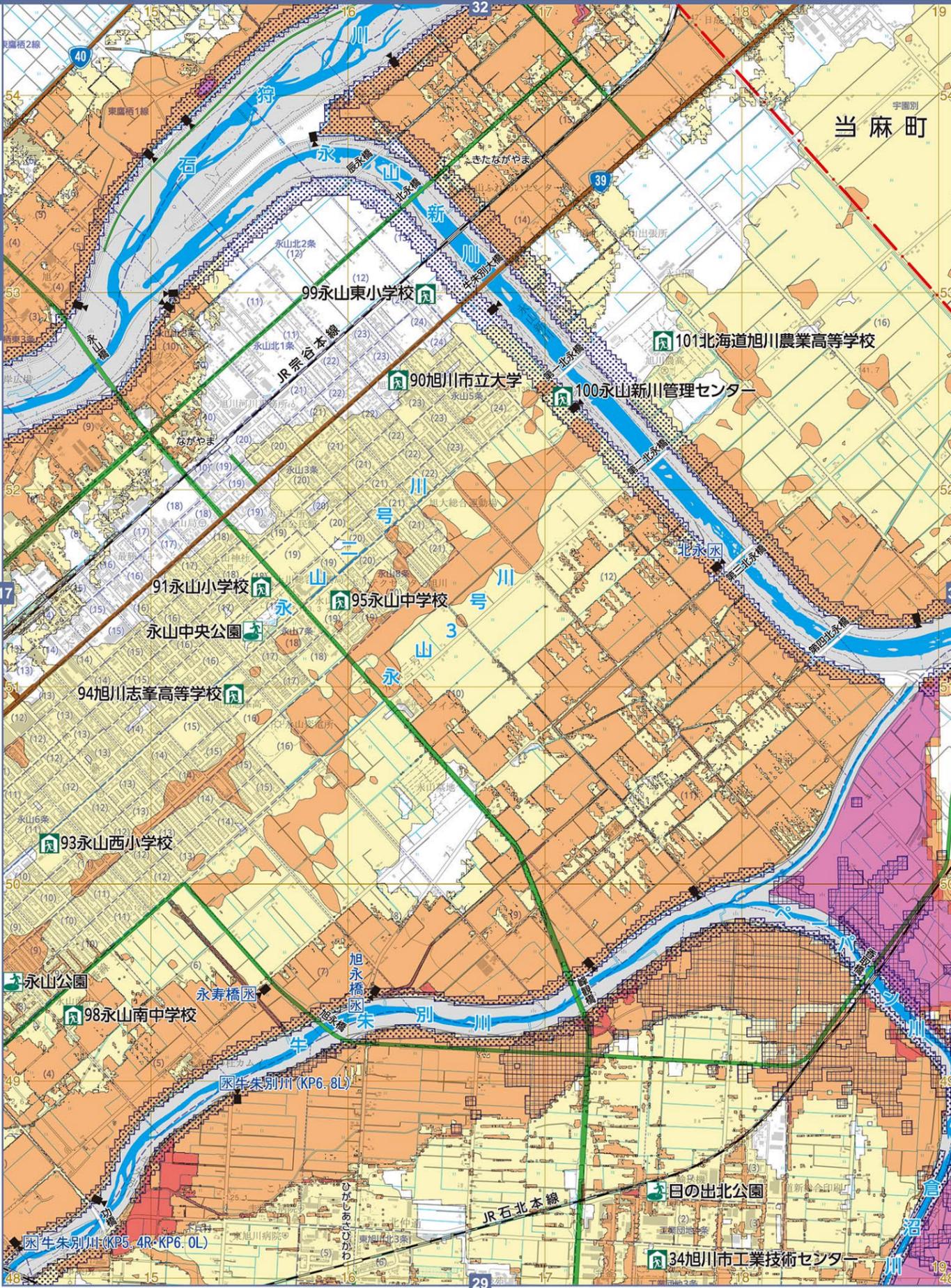
永山地区

1:25,000 500m

内水

ハザードマップ
雨水を排水しきれずに
下水道などから水があふれることによる浸水

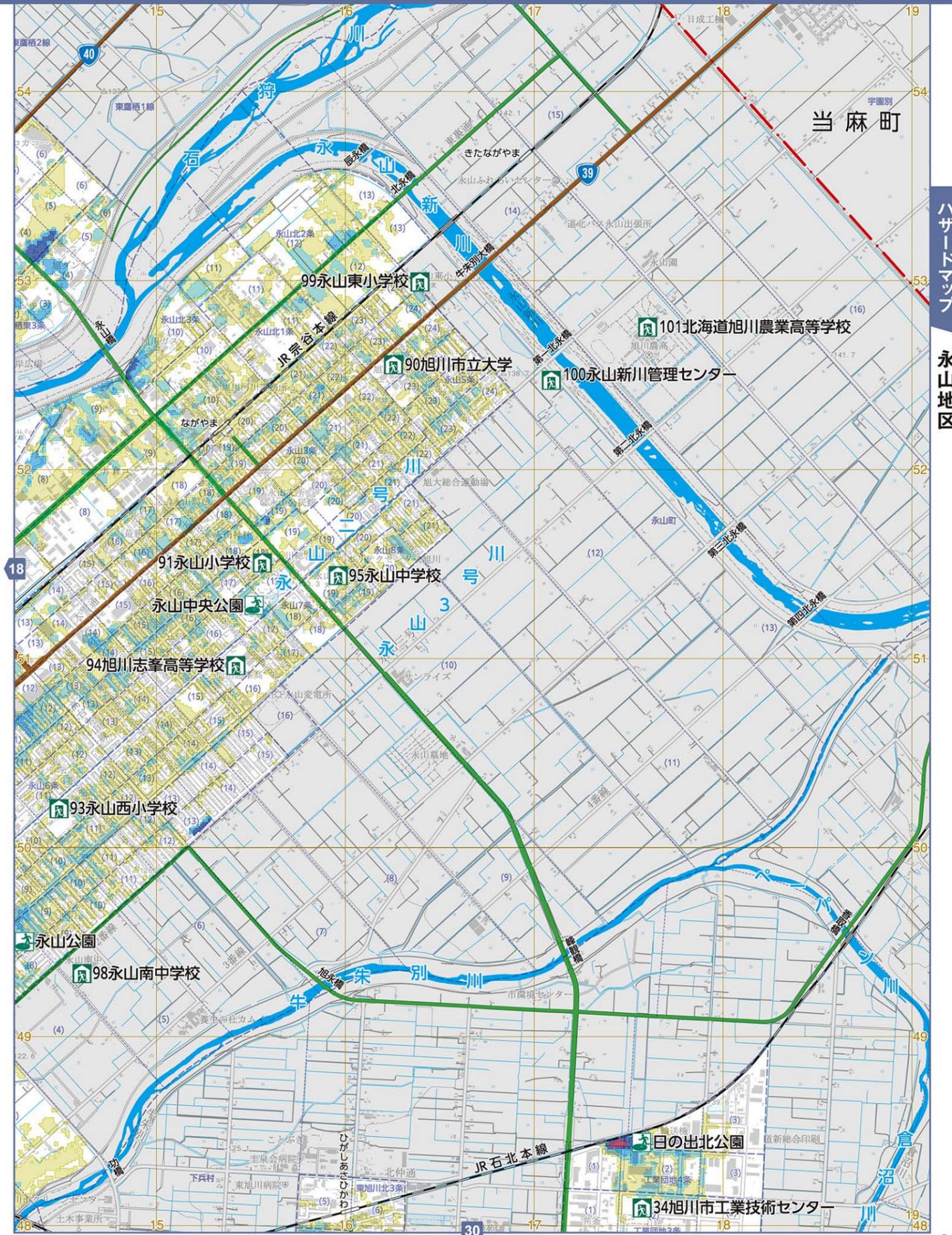
ハザードマップ
永山地区



19 ※地図上の線は1kmごとの目安です。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R6JHs 74-GISMAP58764号

ハザードマップ
永山地区



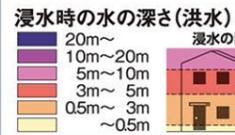
※地図上の線は1kmごとの目安です。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R6JHs 74-GISMAP58764号

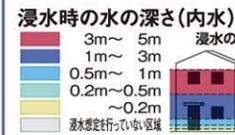
洪水

ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

忠和・神居・神楽地区・市内中心部



家屋倒壊等氾濫想定区域
氾濫流
河岸侵食



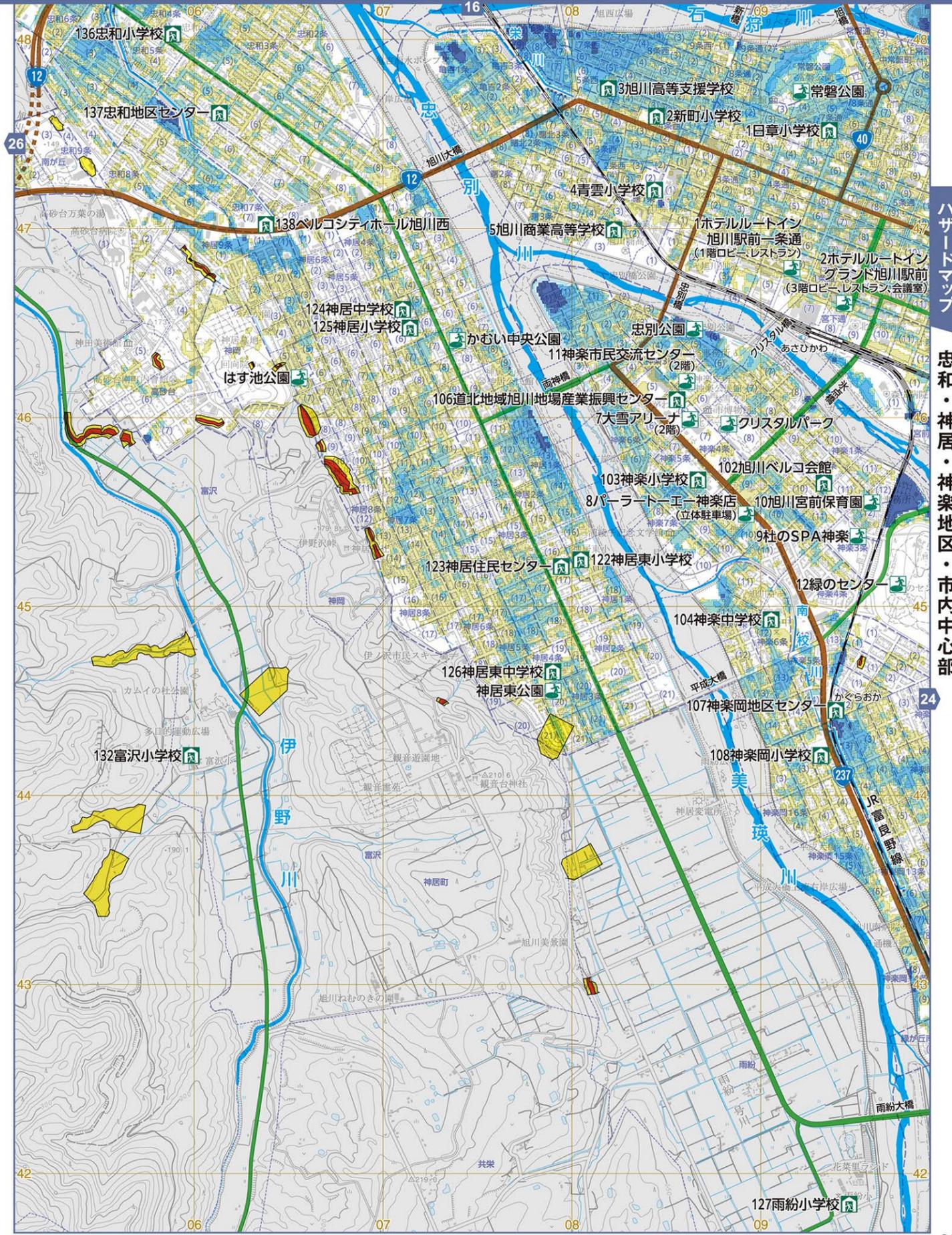
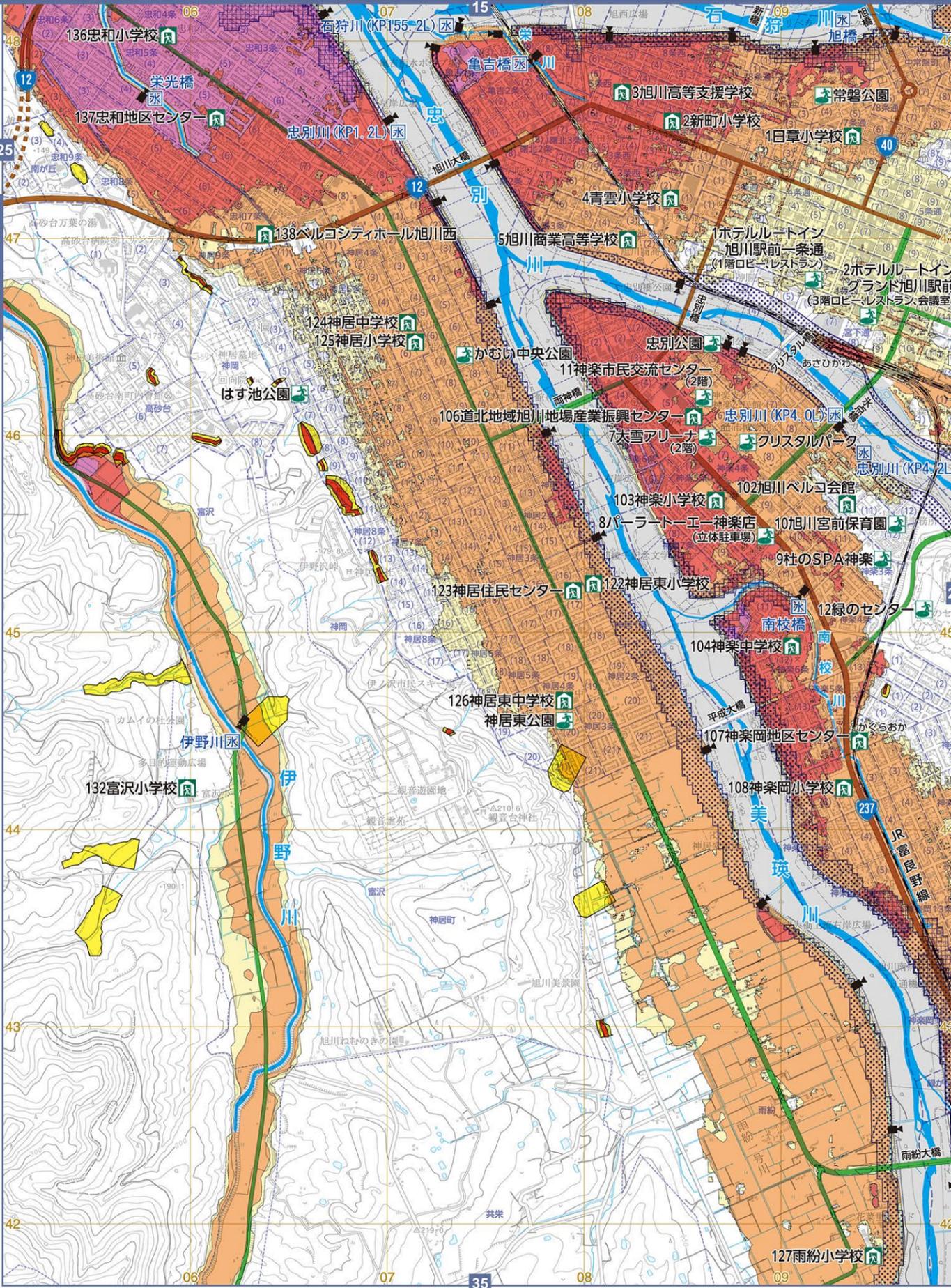
忠和・神居・神楽地区・市内中心部

内水

ハザードマップ
雨水を排水しきれずに下水道などから水があふれることによる浸水

ハザードマップ

忠和・神居・神楽地区・市内中心部



ハザードマップ

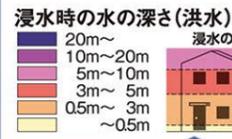
忠和・神居・神楽地区・市内中心部

洪水

ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

西神楽地区

1:35,000



家屋倒壊等氾濫想定区域
氾濫流
河岸侵食

土砂災害警戒区域等
土砂災害特別警戒区域
(土石流・急傾斜地の崩壊)
土砂災害警戒区域
(土石流・急傾斜地の崩壊・地すべり)

指定避難所
指定緊急避難場所
水位観測所
河川カメラ
E5 高速道路
12 国道
道道
旭川市境界
避難時に注意を要する箇所
(浸水想定区域にかかるアンダーパス)



内水

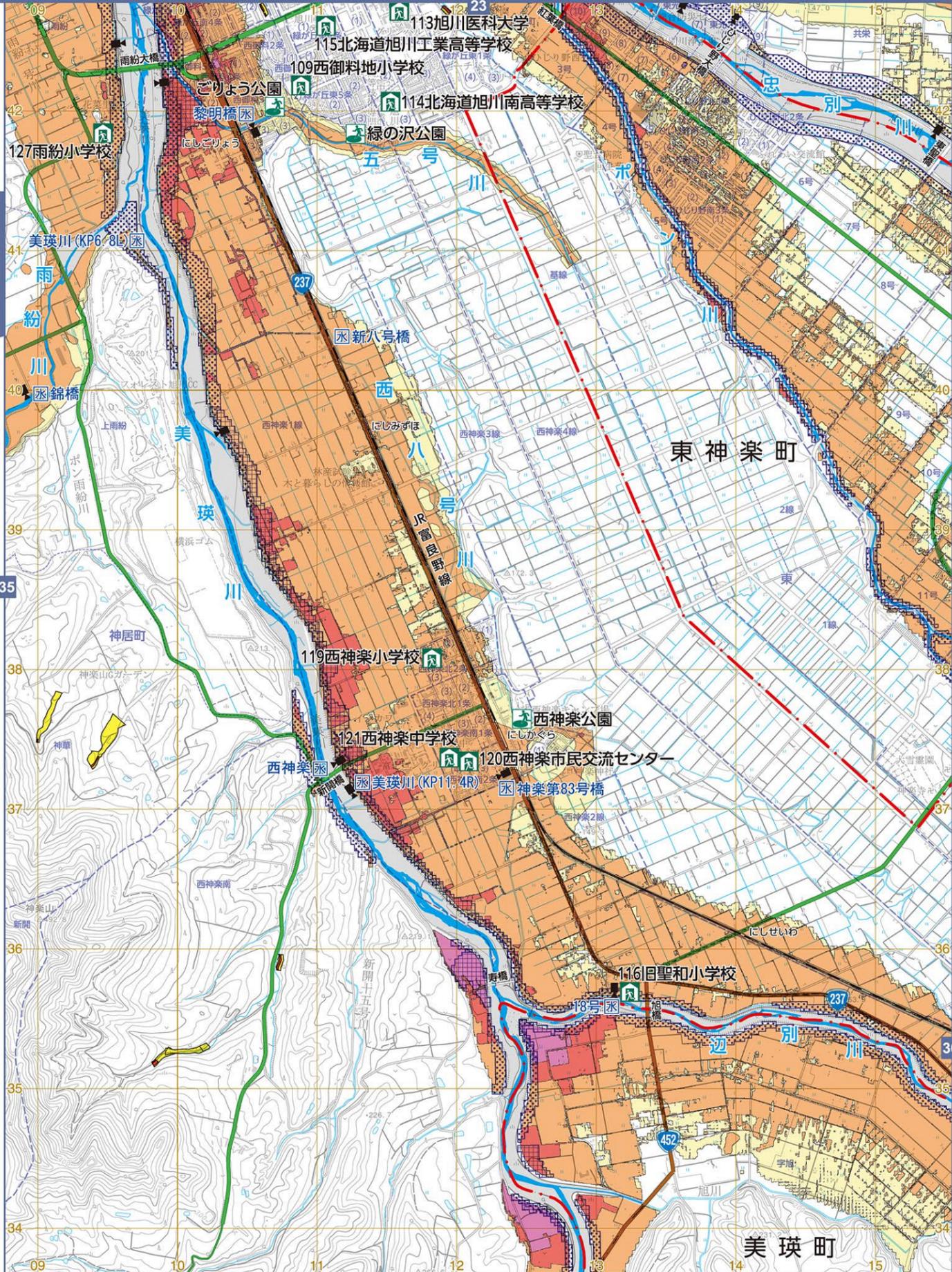
ハザードマップ
雨水を排水しきれずに
下水道などから水があふれることによる浸水

1:35,000



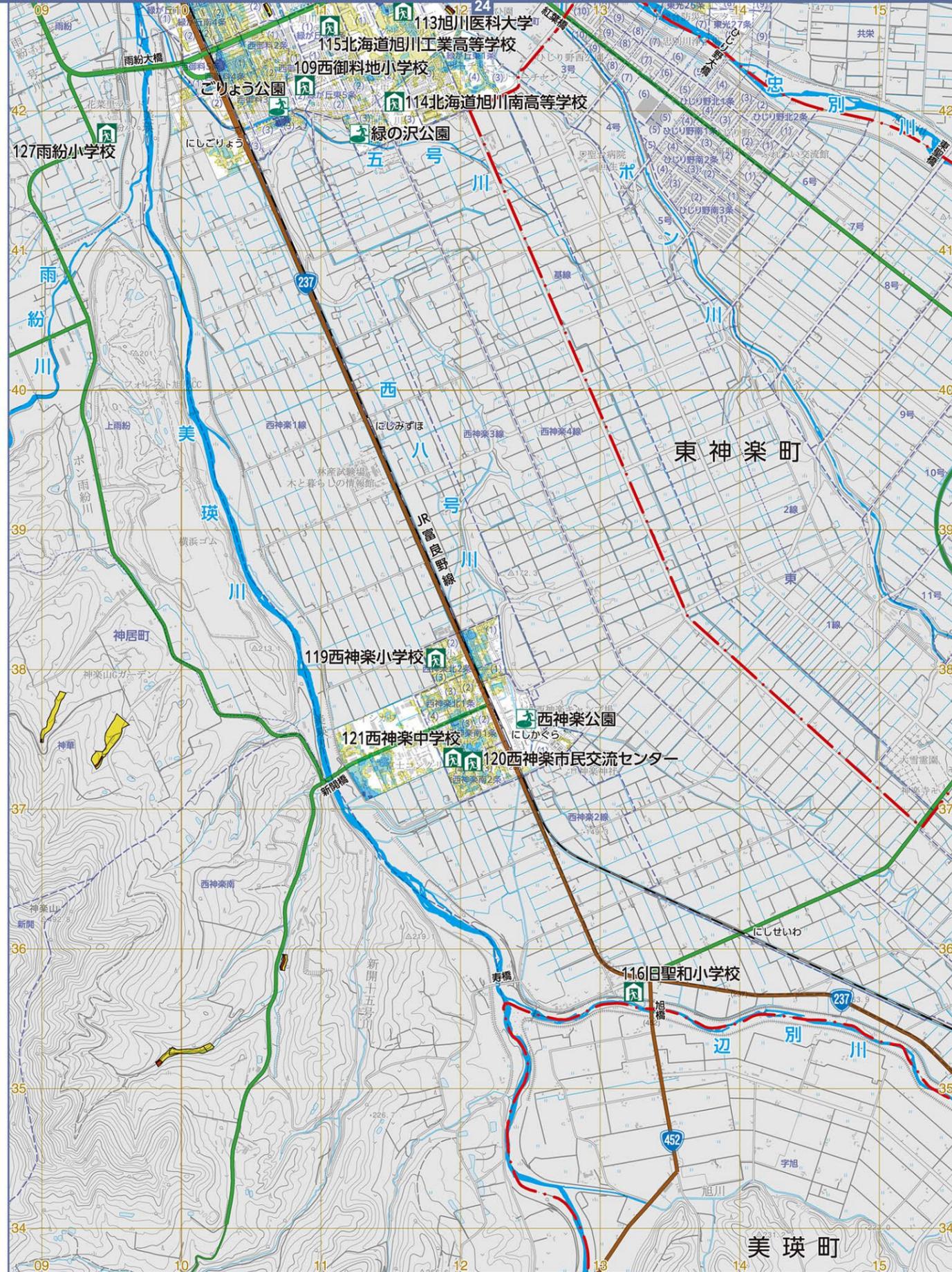
ハザードマップ

西神楽地区



ハザードマップ

西神楽地区



洪水

ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

東旭川地区

1:35,000



家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流

河岸侵食

土砂災害警戒区域等

土砂災害特別警戒区域
(土石流・急傾斜地の崩壊)

土砂災害警戒区域
(土石流・急傾斜地の崩壊・地すべり)

指定避難所

指定緊急避難場所

水位観測所

河川カメラ

E5 高速道路

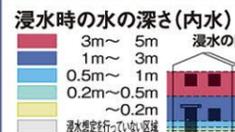
12 国道

道道

避難時に注意を要する箇所
(浸水想定区域にかかるアンダーパス)

JR線

旭川市境界



東旭川地区

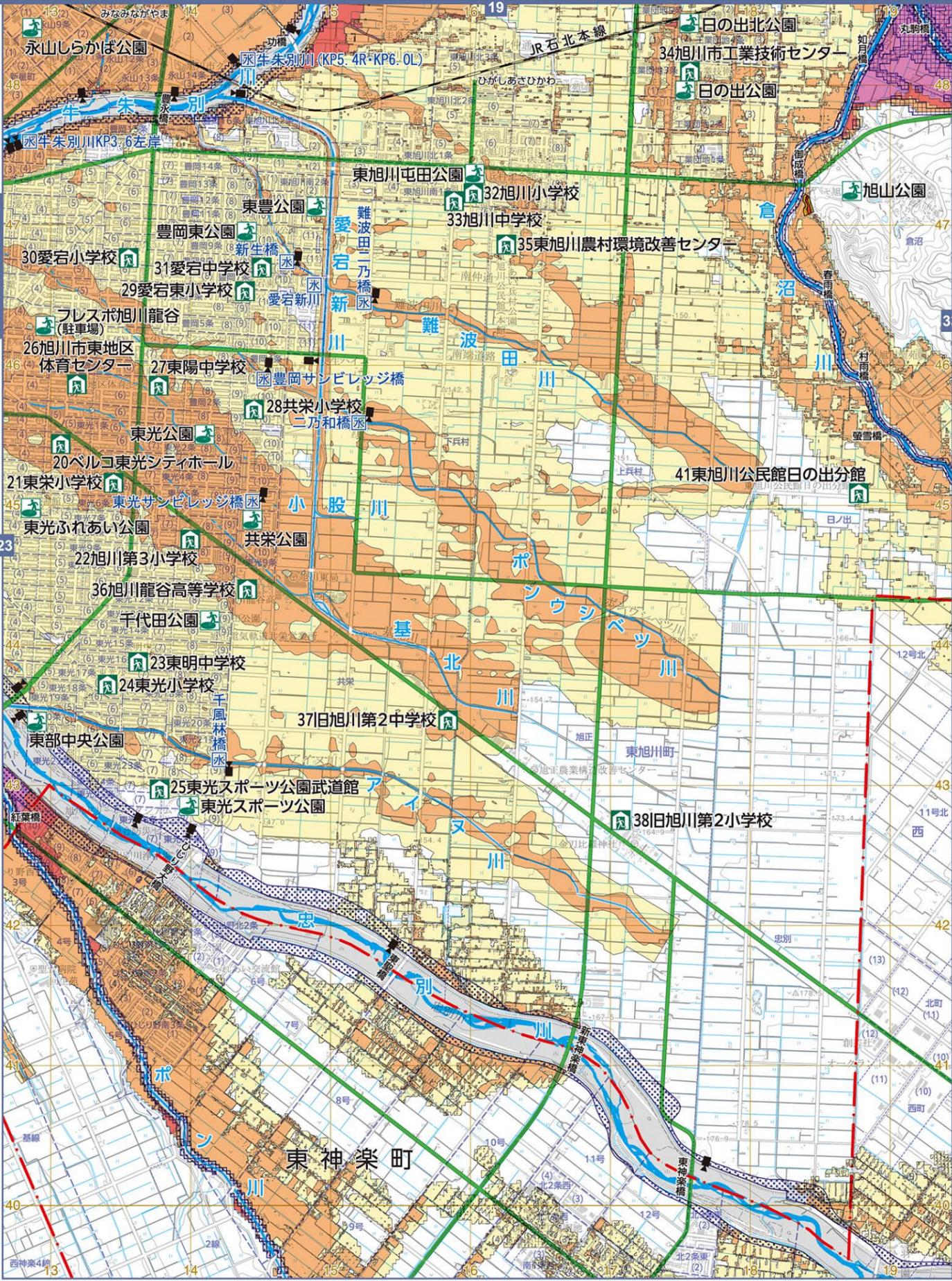
1:35,000



内水

ハザードマップ
雨水を排水しきれずに
下水道などから水が
あふれることによる浸水

ハザードマップ
東旭川地区



※地図上の線は1kmごとの目安です。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R6JHs 74-GISMAP58764号



※地図上の線は1kmごとの目安です。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R6JHs 74-GISMAP58764号

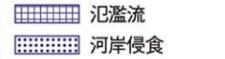
ハザードマップ
東旭川地区



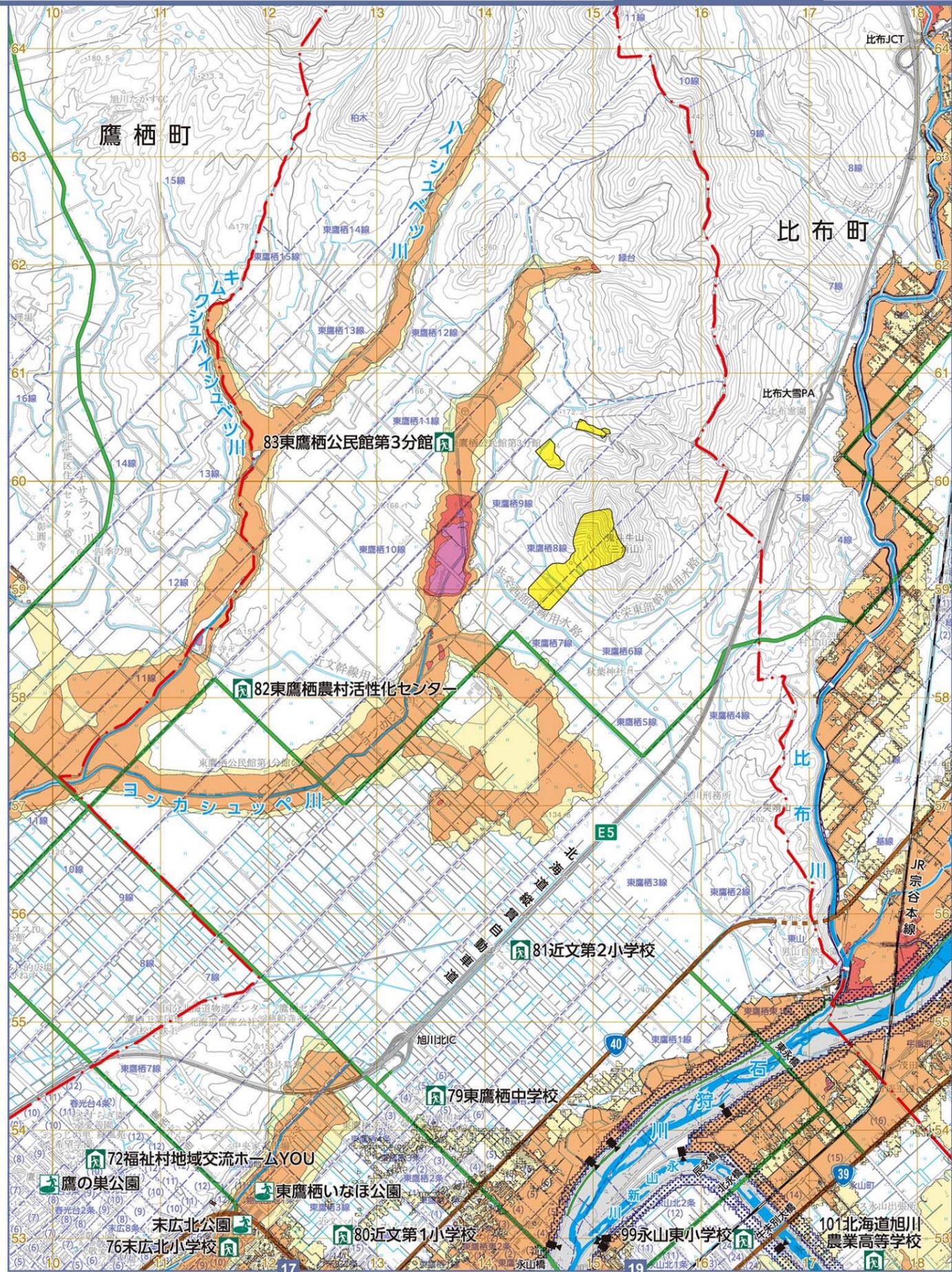
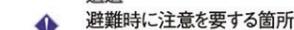
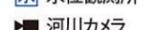
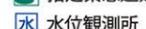
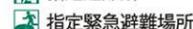
浸水時の水の深さ(洪水)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域等



ハザードマップ 江丹別地区

ハザードマップ 東鷹栖地区



家屋倒壊等氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸侵食

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域 (土石流・急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域 (土石流・急傾斜地の崩壊・地すべり)

指定避難所

指定緊急避難場所

水位観測所

河川カメラ

E5 高速道路

12 国道

道道

JR線

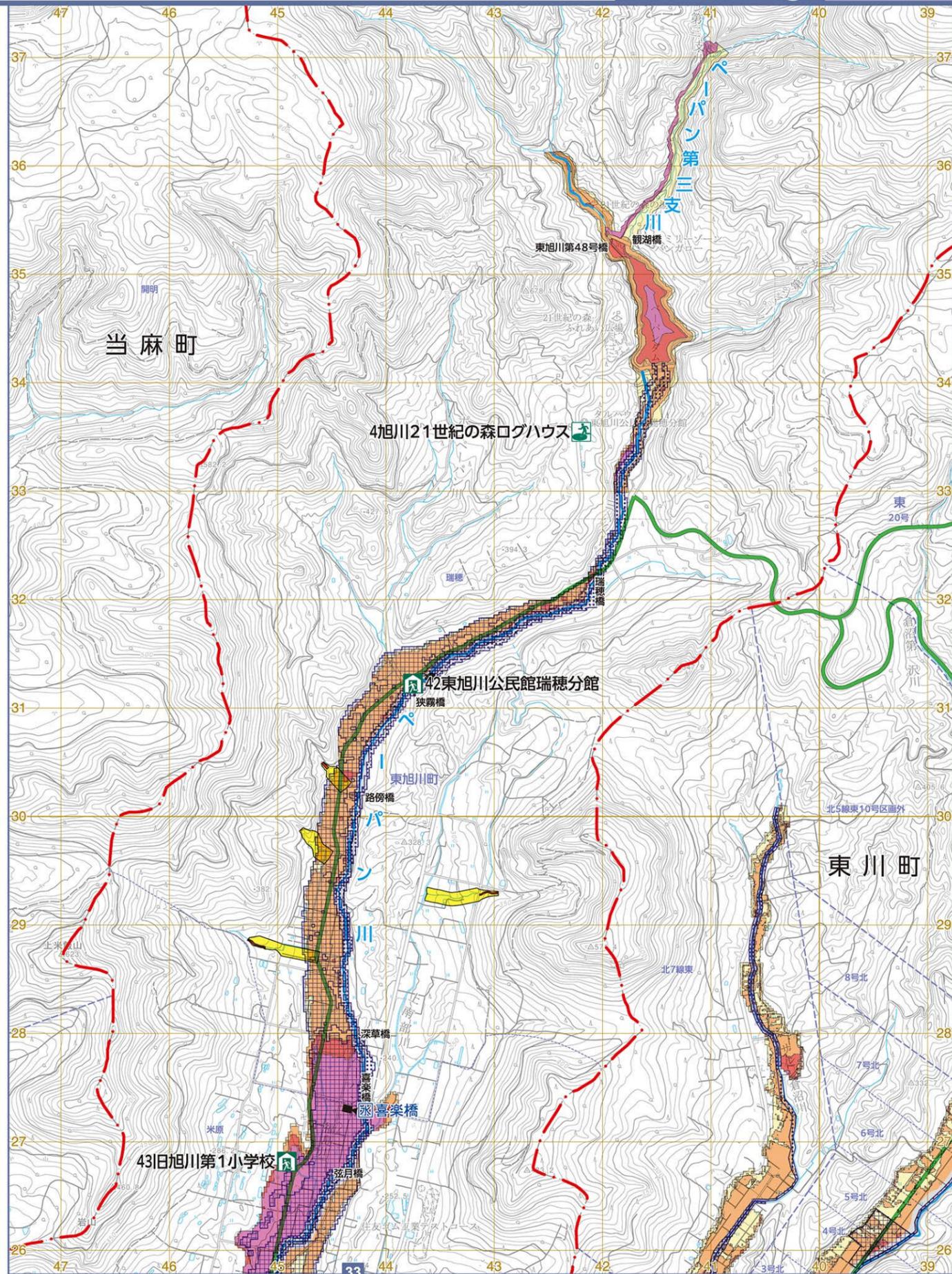
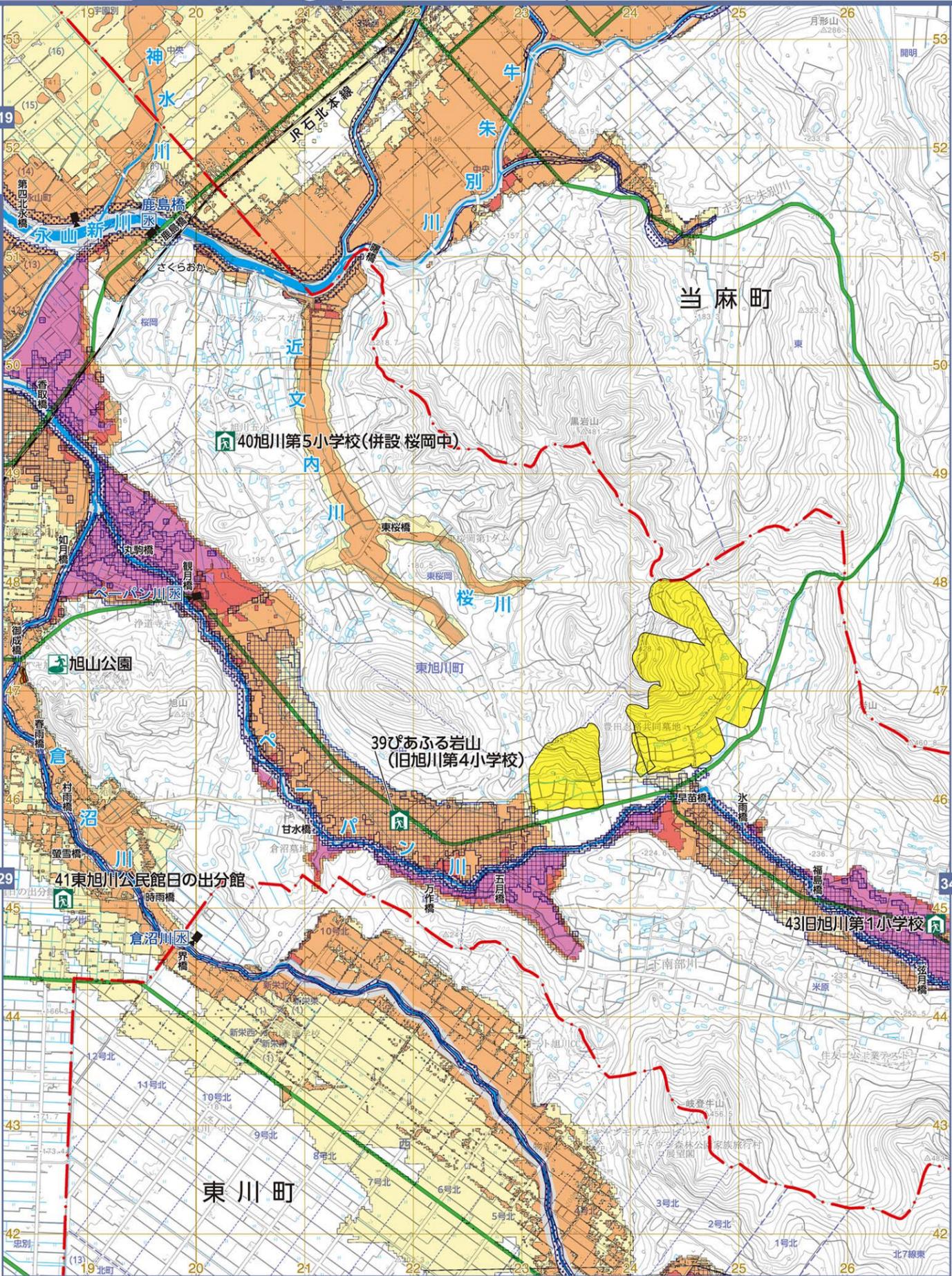
旭川市境界

避難時に注意を要する箇所 (浸水想定区域にかかるアンダーパス)



ハザードマップ 東旭川桜岡・豊田地区

ハザードマップ 東旭川米原・瑞穂地区



洪水

ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

神居町共栄・上雨紛・西神楽南地区



家屋倒壊等氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸侵食

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域 (土石流・急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域 (土石流・急傾斜地の崩壊・地すべり)

指定避難所
指定緊急避難場所
水位観測所
河川カメラ

高速道路
国道
道道

JR線
旭川市境界
避難時に注意を要する箇所 (浸水想定区域にかかるアンダーパス)

西神楽千代ヶ岡・就実地区

ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

洪水

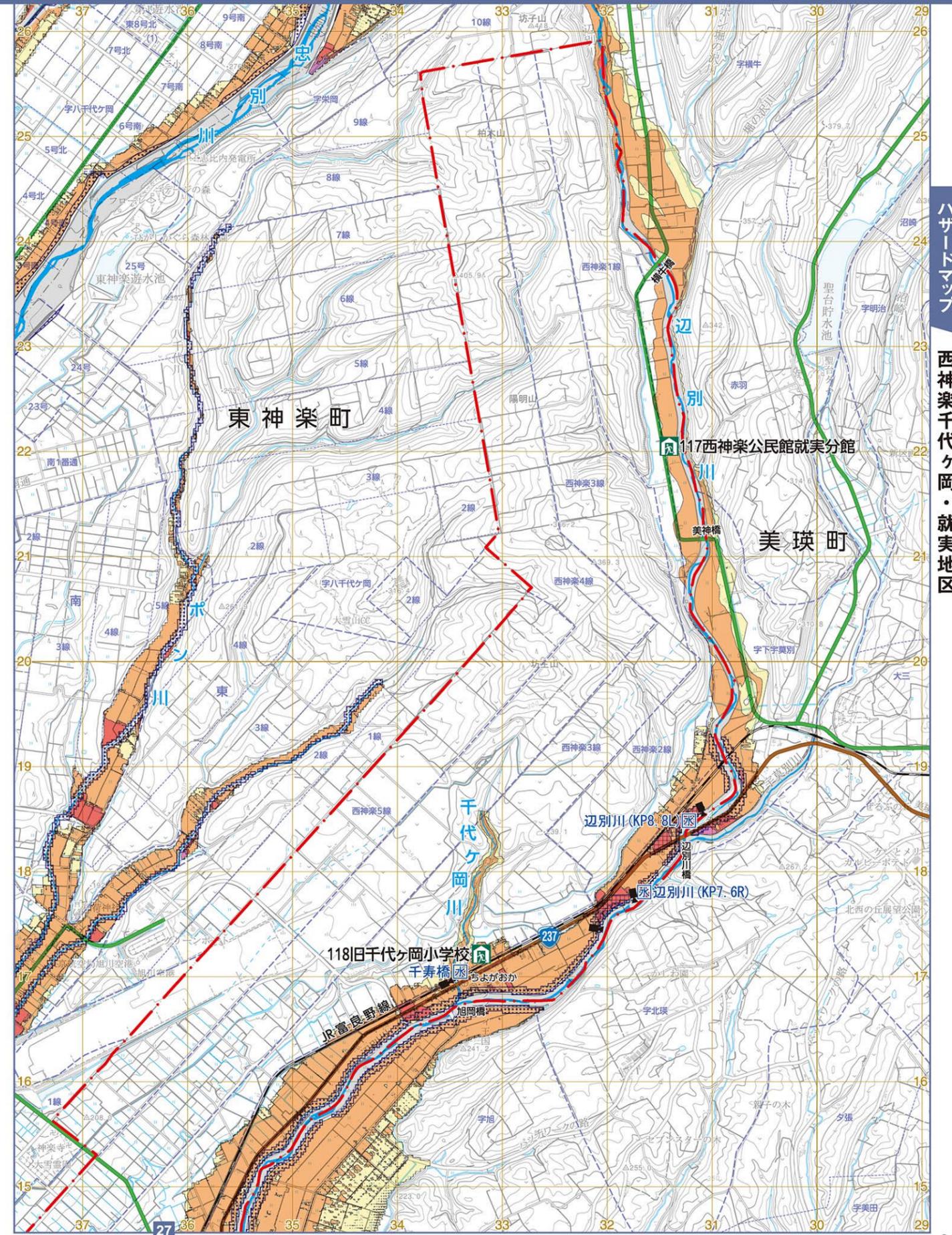
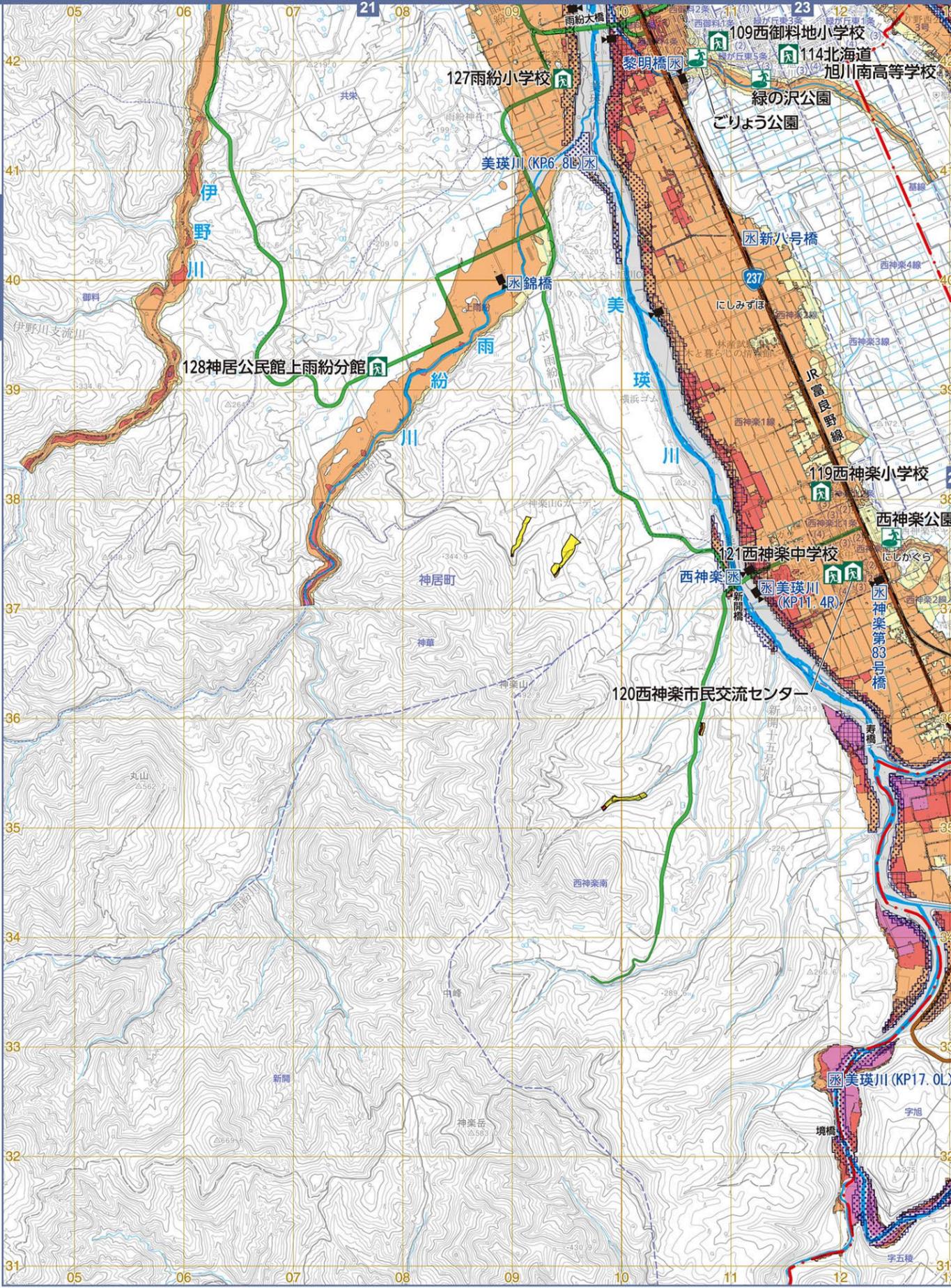
ハザードマップ
河川の氾濫による浸水

ハザードマップ

神居町共栄・上雨紛・西神楽南地区

ハザードマップ

西神楽千代ヶ岡・就実地区



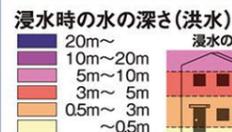
洪水

ハザードマップ
マッ

河川の氾濫による浸水

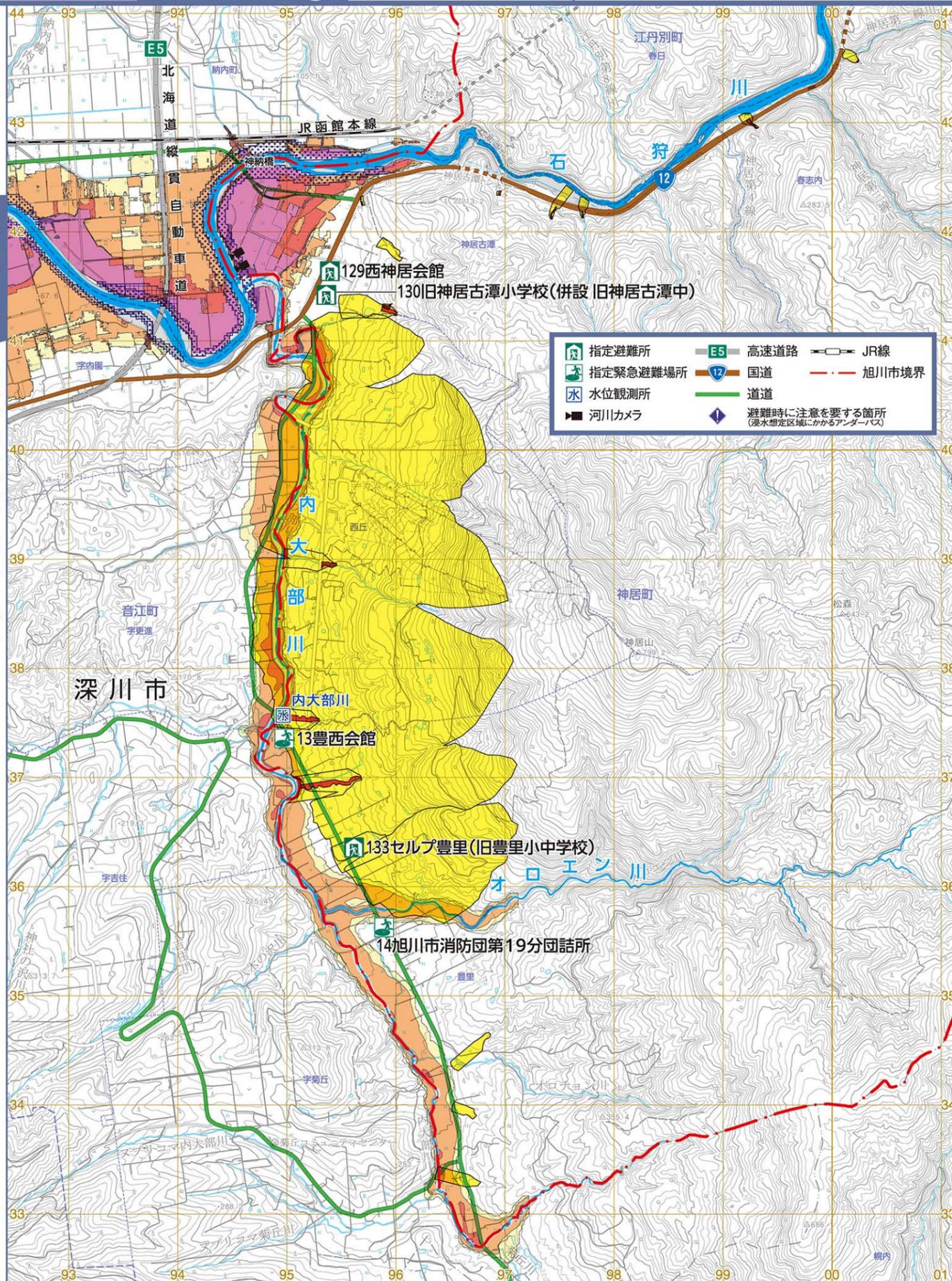
神居町神居古潭・西丘・豊里

1:45,000



ハザードマップ

神居町神居古潭・西丘・豊里



※地図上の線は1kmごとの目安です。 測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R6JHs 74-GISMAP58764号

雪害に備える 事前の備え・発生時の対応



大雪や暴風雪など雪に関する警報や注意報が発表された時は、気象状況に注意し無理な外出は控えましょう。また、室内でも停電や一酸化炭素中毒の危険がありますので、十分な注意が必要です。

〇家の中にいる時

- FF式暖房機などの給排気口が雪でふさがれると一酸化炭素中毒を起こす危険性がありますので、定期的に点検・除雪しましょう。
- 出入り口を確保するため、積雪の状況を見て除雪しましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、ポータブルストーブや灯油などを準備しておきましょう。



〇外出中の時

- 視界不良(ホワイトアウト)により、自分の位置が分からなくなることがあるため、近くの商店・コンビニエンスストアなどの建物へ避難しましょう。



〇除雪中の転落事故防止

- 屋根の雪下ろしは2人以上で、携帯電話やスマートフォンを携行し、事故対策をしっかりと!
- 必ず命綱を使用し、はしごの固定を忘れずにしましょう。
- 気温が高い日は雪が解けて滑りやすいので注意しましょう。
- 除雪機の雪詰まりを直すときは必ずエンジンを切りましょう。



〇車を運転している時

- 視界不良(ホワイトアウト)になった場合は無理な運転は避け、コンビニエンスストアなどで天気の回復を待ちましょう。
- 気象情報や道路情報を確認しましょう。

無理をせず天気の回復を待つ

道路情報をチェック

北の道ナビ 吹雪の視界情報

国土交通省 道路情報提供システム

〇車が立ち往生した時

- ハザードランプを点滅させたり、停止表示板を置くなどして、後続車に注意を促しましょう。
- JAFなどのロードサービス、警察・消防、近くの商店や人家に救助を求めましょう。

道路の異常を発見したら 車の故障・レッカー移動は

道路緊急ダイヤル JAFロードサービス

#9910 (短縮ダイヤル) 0570-00-8139 または #8139

〇一酸化炭素中毒に注意!

車内での一酸化炭素中毒の危険をなくすには、エンジンを切ることが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。暖房などでやむを得ずエンジンをかけるときは、マフラーが雪に覆われないよう、こまめに周辺を除雪してください。特に「吹きだまり」には注意しましょう。こまめに換気を行い、車内が暖まったらエンジンを切るようにしましょう。

〇事故や立ち往生に備えて



雪害

地震時のケガの原因は家具などの転倒によるものが多く、室内の散乱は逃げ遅れの原因にもつながります。日頃から自宅の安全対策について点検しておきましょう。

わが家の減災への取り組み

□家具の配置
出入口や就寝位置と重ならないように家具を配置する。

□支え棒・L型金具
背の高い家具や本棚は、支え棒やL型金具などで固定する。重い物を下に、軽い物を上に収納し、重心を下げると効果的です。

□扉ストッパー
家具の上に壊れやすい物を置かない。扉にはストッパーをつけ、ガラスが使われている場合は飛散防止フィルムを貼る。

□防災加工
カーテン・カーペット・寝具などは、防災加工されたものを使用する。

□転倒防止ストッパー
家具や本棚の下に転倒防止ストッパーを設置する。

□感震ブレーカーの設置
地震火災の約6割は電気が原因！
感震ブレーカーの種類
コンセントタイプ
分電盤タイプ
簡易タイプ
電気火災防止には、地震を感知するとブレーカーを落として電気を止める感震ブレーカーが効果的です。

□テレビ・パソコン
できるだけ低い位置に置き、耐震粘着マットなどで固定する。

□窓ガラス
飛散防止フィルムを貼る。カーテンも飛散防止対策になる。

□火災警報器
すべての住宅の寝室と、寝室がある階の階段上部に設置し、定期的な点検を実施する。

□照明器具
1本コードのみで吊られているものは、チェーンやワイヤーで補強する。

□暖房機器
周囲に燃えやすい物や、スプレー缶を置かない。

□冷蔵庫
ベルト式ストッパーで冷蔵庫の天板、または側板と壁を固定する。

□玄関まわり
植木鉢や自転車は避難の妨げにならないように置く。古紙類は外には置かない。

耐震診断 住まいの安全性を知る

地震の発生が少ない旭川市ですが、大きな地震が発生しないとは限りません。まず、「旭川市地震防災マップ」で地震による危険度を確認し、地震への備えとして、住宅や建築物の耐震診断と改修を行いましょう。旭川市では住宅の耐震診断等に対する補助制度もおこなっています。

旭川市
住宅・建築物の
耐震について

旭川市耐震改修
促進計画等について
(旭川市地震防災マップ)

地震発生時の避難行動

地震発生から1分

まずはとにかく「身を守る」!!

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まずは自分の身を守り、周囲の状況に応じて揺れがおさまるまで待ちましょう。

屋内では

- 家具・ガラスから離れる。
- 頭を守る。

あわてて外に飛び出すのは危険です

外出先では

- 倒壊物・落下物に注意。
- 係員の指示に従う。
- エレベーター内にいる場合は、全てのボタンを押して停止した階で降りる。

自動車の運転中は

- ハザードランプを点灯し、徐々に減速し左側に停車する。

地震発生から1分～5分

「揺れ」がおさまったら...

揺れがおさまったら、慌てずに落ち着いて行動しましょう。身のまわりの安全確保と状況確認を行い、家屋倒壊などの危険がある場合は、速やかに避難しましょう。避難の際には、通電火災を防ぐため、ブレーカーを落としておきましょう。

火元の点検

コンロやガス器具、ストーブ、タバコなどの火元を確認し火災を防ぐ。

出口の確保

建物の傾きで扉が開かなくなるのを防ぐため扉や窓を開ける。

状況の確認

ガラス片や転倒家具に注意し、家族や周囲の安全確認・確保を行う。

情報を入手する

テレビ・ラジオなどで正しい災害情報を入手する。

地震発生から5分～数時間

「地域で協力」しよう!!

隣近所も同じように被災しています。余震に警戒しながら安否確認を行い、被害が出ている場合は、お互いに協力しましょう。

- 危険な箇所には近づかない
- 行方不明者の確認
- けがが人の救出・救護
- 手助けが必要な方への協力 (高齢者・障がい者・病人・妊婦など)
- 火災発生時の初期消火

火災が発生した場合

「初期消火」!!

早く知らせる
火災を発見したら、大声や大きな音を立て、周囲に知らせましょう。

早く消火する
水や消火器を使って、消火にあたりましょう。初期消火には消火器が最も効果的です。

早く逃げる
火が天井に燃え移ったら自力消火の限界です。速やかに避難しましょう!

地震災害

地震災害

停電は、地震のほか、暴風(雪)、落雷、竜巻、大雪など自然災害や様々な原因により、一年中発生する可能性があります。停電になった場合は、あわてずに以下の対応を心がけましょう。また、長時間にわたることもありますので、停電への備えも行いましょう。

停電になったらすること

「停電かな?」と思ったら、まずは落ち着いて状況を確認しましょう。

停電発生! まず停電の状態を確認!

ラジオやスマートフォンなどから停電情報を確認!

ほくでんネットワーク
停電情報(上川管内) LINE停電情報メッセージ配信サービス

停電したときにやるべき2つのこと

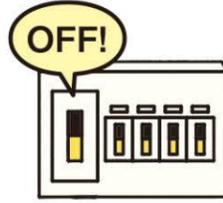
① 電化製品のコンセントを抜く

電化製品のコンセントを抜いておきましょう。電気が復旧した際に電気ストーブやアイロンなどの熱を持つ器具が倒れていると、燃え出して、火災の原因になることを防ぐためです。



② 避難の前にブレーカーを落とす

避難のため自宅を留守にする場合は、左の①と同じように、通電火災を防ぐため、ブレーカーも落としておきましょう。不要な照明の点灯を防止することにもなります。



停電への備え

私たちは日常において大きく電気に依存しています。その電気が使えないことは、想像以上に不便な生活をするようになります。そのためにも、季節などの状況も考慮した停電への備えをしましょう。

時季	対策内容	準備しておくもの
通年	照明対策	懐中電灯、ランタン、ヘッドライト
	情報収集・連絡手段の確保	ラジオ、予備の電池 携帯電話のモバイルバッテリー
	調理器具の確保	カセットコンロ
	自動車での対策	給電機能のある電気自動車やハイブリッド車
	予備電源の確保	発電機とその燃料、ポータブル電源、家庭用蓄電池
冬	防寒対策	ポータブル石油ストーブ、カセットガスストーブ 手袋、防寒着、毛布、使い捨てカイロ
夏	暑さ対策	保冷剤、電池式の小型扇風機、 冷蔵食品用の保冷クーラーボックス



いざという時にあわてず行動できるよう、最新の情報を入手し安全な避難行動に役立てましょう。

災害時の気象・防災情報

○緊急速報メール・エリアメール

所持しているスマートフォン・携帯電話(対応機種に限ります)に、災害・避難情報を配信します。



○テレビ・ラジオ

テレビのデータ放送[dボタン]で、避難情報や気象情報、災害情報などが確認できます。



○防災アプリ

Yahoo! 防災速報



NHK ONE ニュース・防災



○旭川市公式ホームページ

緊急情報や避難所開設情報の確認ができたり、災害への備えとして各種ハザードマップも確認できます。



○旭川市防災SNS

市の避難情報や防災情報などを配信。



○あさひかわくらしのアプリ

災害情報や避難所開設情報をスマートフォンから確認できます。



○旭川地方気象台(気象庁)

旭川地方気象台のホームページで気象情報を確認できます。



○川の防災情報(国土交通省)

全国の川の水位や洪水予報、河川カメラ画像などの情報をリアルタイムで確認できます。



○北海道防災ポータル(北海道)

北海道で発令中の気象情報・注意報などが確認できます。



災害時のリスクを知る

ここが変わった!

○Web版旭川市ハザードマップ

市内で想定される洪水の浸水想定や土砂災害、避難所・避難場所の位置などをパソコンやスマートフォンなどで確認することができます。



○旭川市防災これ一冊まとまっつPDF版

この冊子の内容をPDFデータで掲載しています。



○旭川市土砂災害ハザードマップ

市内で発生が予想される、土砂災害警戒区域等を表示しています。



○旭川市地震防災マップ

市内で発生が予想される、地震時の危険度を表示しています。



○旭川市ため池ハザードマップ

市内で発生が予想される、ため池決壊による浸水想定区域を表示しています。



○重ねるハザードマップ

洪水浸水想定区域と土砂災害警戒区域など様々な防災情報を、1つの地図上に重ねて閲覧できます。



○浸水ナビ(国土交通省)

河川ごとに堤防が決壊(破堤)した場合の浸水深と、浸水が広がる経過がイメージできます。



○北海道土砂災害警戒情報システム

土砂災害警戒区域等の指定区域の詳細や、位置図と区域図を見ることができます。



緊急連絡先

旭川市関係機関

内容	問い合わせ先	電話番号
避難所・災害全般	防災課	25-9840
道路冠水・崩壊	土木 土木管理課	36-2244 25-5375
河川溢水・護岸崩壊	事業所 土木建設課	25-9795
内水氾濫・下水道のつまり	管路管理課(維持管理課)	24-3166
避難行動要支援者	福祉保険課(福祉総務課)	25-6425
	防災課	25-9840
	旭川市代表電話	26-1111

○火災・救急・救助 119

○事件・事故 110

ライフライン関係機関

内容	問い合わせ先	電話番号
停電	停電情報フリーコール	0120-165-597
	ほくでんネットワーク道北統括支店	0120-06-0124
電話の不通 電話線破損等	113センター	113
	携帯電話・PHS	0120-444-113
	ひかり電話・インターネット	0120-000-113
LPガス漏れ・ボンベ破損	北海道LPガス協会上川支部	46-3220
都市ガス漏れ	旭川ガス(株)	45-2800

※()内は令和8年4月からの組織名称です。



高齢者や、障がいのある方が自分でできる避難対策

避難をする際には、自分の状況に応じた避難行動をあらかじめ確認し、メモしておきましょう。

- 災害リスクや避難先
- 誰と避難するのか[1人で / 家族と]
- 支援を受ける際に配慮してほしいこと
- かかりつけの医療機関と連絡先
- 利用している福祉サービスと連絡先
- 服用している薬など



自分で避難することが困難な場合は…

避難行動要支援者の避難支援

災害時に避難が困難な要配慮者(高齢者や障がい者、乳幼児、外国人など)のうち、特に自ら避難することが困難で支援が必要な人(避難行動要支援者)について、避難支援が円滑に行われるよう、旭川市では避難行動要支援者名簿の作成や、避難支援等関係者への情報提供を行っています。

避難行動要支援者
避難支援の手引き(全体計画)
について



個別避難計画

個別避難計画とは、避難行動要支援者がスムーズに避難支援を受けられるよう、「支援を行う人はだれか」、「どこに、どのように避難するか」、「避難の際に配慮が必要なこと」などが書かれた、一人一人の状況に合わせた個別の避難計画です。

地域での防災対策や自主防災組織づくり

災害時には、地域や身近にいる人が互いに助け合うことで被害を小さくすることができます。「いざ」というときに、自分や身近な人の命を守る自主防災組織づくりに参加しましょう。



旭川市自主防災組織
について



旭川市避難マニュアル(市民用)

市民の皆さまが自らの判断で避難行動をとってもらうことを目的に旭川市での災害リスクと避難に関する予備知識、災害への備えを詳細にまとめた「旭川市避難マニュアル(市民用)」もご覧ください。



旭川市避難マニュアル
(市民用)



妊産婦の方を対象とした避難支援制度

洪水浸水想定区域等にお住まいの妊産婦の方を対象とした、洪水時などに、ホテル・旅館などへの避難を支援する制度があります。



旭川市妊産婦等支援
について



外国人の方の災害対策

この冊子の英語版や、日本の災害情報を知ることができるアプリとWEBサイトを紹介している多言語版リーフレットなどを参考にしてください。

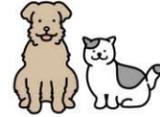
旭川市防災これ一冊まとまっぶ (英語版) 内閣府災害時に便利なアプリとWEBサイト(多言語)



ペットの災害対策

避難所に避難するとき

旭川市は避難所にペットと一緒に同行避難ができます。しかし、盲導犬などを除くペットは、他の避難者に配慮し、避難スペースにペットと同伴はできません。ペットはケージなどに入れて、指定された場所で飼育することになります。



旭川市動物愛護センター
あにまある
人とペットの災害対策



健康管理としつけ

普段からワクチン接種など健康管理に注意し、動物の体を清潔に保ち、必要なしつけをしておく。

- 予防接種や外部寄生虫の駆除
- ブラッシングで抜け毛をとる
- ケージやキャリーバッグに慣らしておく
- 「マテ(制止)」や「オイデ(呼出し)」や決められた場所での排泄などのしつけ



ペットのための備蓄と非常持ち出し品

ペットに必要な災害時の備えは基本的に飼い主が責任を持って備える。

- 薬・療法食(必要なペットには必ず用意)
- フード・水(支援物資が届くまで、5~7日以上用意)
- 予備の首輪やリード(伸びないもの)
- ケージ・キャリーバッグ
- ペットシート(猫はトイレ用の砂)などのトイレ用品
- においの付いたタオルやブラシ
- 飼い主の連絡先やペットの情報を記録したもの

非常持ち出し品の準備

避難するために、自分に必要な「非常持ち出し品」を準備しましょう。背負いやすいリュック(重さの目安は男性10~15kg、女性5~10kg)などにまとめて準備してください。

非常持ち出し品 避難するときに最初に持ち出すもので、持って行動できる量を1人分ずつ用意!

普段からリュックに入れておくもの(普段から準備しておくもの)

- | | | |
|---|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 缶切 | <input type="checkbox"/> 軍手・作業用グローブ |
| <input type="checkbox"/> 非常食(未調理で食べられるもの) | <input type="checkbox"/> 筆記用具 | <input type="checkbox"/> 防犯ブザー・ホイッスル |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯・ヘッドライト | <input type="checkbox"/> 常備薬 | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ |
| <input type="checkbox"/> 防災ラジオ(小型・多機能型) | <input type="checkbox"/> カイロ | <input type="checkbox"/> 救急用品・救急セット |
| <input type="checkbox"/> 予備の乾電池 | <input type="checkbox"/> 洗面用具 | <input type="checkbox"/> 歯磨きセット(マウスウォッシュなど) |
| <input type="checkbox"/> 防災ずきん・ヘルメット | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> ブランケット(毛布) |
| <input type="checkbox"/> 雨具(レインコートなど) | <input type="checkbox"/> 衣類・下着 | <input type="checkbox"/> スリッパ・上履き |

感染症対策用品

- 使い捨てマスク
- 手指消毒用アルコール
- 石けん・ハンドソープ
- ウェットティッシュ
- ティッシュペーパー
- 体温計

避難するときに一緒に持ち出すもの

- | | | | |
|--|---|--------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 上着(体温調節できるもの) | <input type="checkbox"/> 持病の薬(お薬手帳) | <input type="checkbox"/> 印鑑 | <input type="checkbox"/> 病院の診察券 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話 | <input type="checkbox"/> マイナンバーカード(資格確認書など) | <input type="checkbox"/> 通帳 | <input type="checkbox"/> 現金(小銭を多めに) |
| <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー・充電器 | <input type="checkbox"/> 運転免許証 | <input type="checkbox"/> パスポート | |

乳幼児や高齢者、介護を必要とする方など、家族構成や家庭事情に応じて必要なもの

乳幼児・幼児

- 母子健康手帳
- 粉ミルク・液体ミルク
- 使い捨てほ乳びん
- ベビーフード
- スプーン・紙コップ
- 子供用紙オムツ
- お尻ふき
- 携帯用お尻洗浄機
- 抱っこひも
- ネックライト

高齢者・要介護者

- 介護保険証
- 障害者手帳
- 杖
- 補聴器
- めがね
- 介護食
- 入れ歯(洗浄剤含む)
- 大人用紙パンツ
- 吸水パッド

女性の備え

- 生理用品
- おりものシート
- サニタリーショーツ
- 中身の見えないゴミ袋
- ヘアゴム・ヘアクリップ
- くし・ブラシ
- 手鏡
- 化粧品
- スキンケア用品
- 多機能ポンチョ

指定避難所・指定緊急避難場所(屋内)一覧表

指定避難所 自宅から避難した場合、または被災により自宅に戻れなくなった場合など、一定期間避難生活をする場所として、あらかじめ市が指定した施設です。また、一時的な避難先としても使用できます。

地区	番号	施設名	住所	浸水深(m)	洪水	地震	備考	
西	1	日章小学校	6条通5丁目	0.5~3	2階以上			
	2	新町小学校	4条通3丁目	3~5	3階以上			
	3	旭川高等支援学校	5条通5丁目	3~5	3階以上			
	4	青雲小学校	曙1条2丁目	0.5~3	2階以上			
	5	旭川商業高等学校	曙3条3丁目	0.5~3	2階以上			
大成	6	旭川理容美容専門学校	4条通12丁目	~0.5				
	7	旭川東高等学校	6条通11丁目	~0.5				
	8	知新小学校	8条通13丁目	0.5~3	2階以上			
	9	中央中学校	10条通11丁目	0.5~3	▲条件有		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
	10	朝日小学校	5条通21丁目	~0.5				
東	11	東部住民センター	東光5条2丁目	~0.5				
	12	東光中学校	東光8条2丁目	~0.5				
	13	千代田小学校	東光8条3丁目	~0.5				
	14	東町小学校	豊岡3条1丁目	0.5~3	2階以上			
	15	光陽中学校	豊岡3条1丁目	0.5~3	2階以上			
東旭川	16	豊岡小学校	豊岡10条3丁目	~0.5				
	17	豊岡地区センター	豊岡11条3丁目	~0.5				
	18	啓明小学校	南2条通22丁目	~0.5				
	19	啓明地区センター	南5条通25丁目	~0.5				
	20	ベルコ東光シティホール	東光2条5丁目	0.5~3	2階以上			
東旭川	21	東栄小学校	東光4条6丁目	0.5~3	2階以上			
	22	旭川第3小学校	東光8条8丁目	0.5~3	2階以上			
	23	東明中学校	東光16条7丁目	~0.5				
	24	東光小学校	東光17条6丁目	~0.5				
	25	東光スポーツ公園武道館	東光24条7丁目					
東旭川	26	旭川市東地区体育センター	豊岡2条5丁目	0.5~3	▲条件有			
	27	東陽中学校	豊岡2条7丁目	0.5~3	2階以上			
	28	共栄小学校	豊岡2条10丁目	~0.5				
	29	愛宕東小学校	豊岡7条9丁目	~0.5				
	30	愛宕小学校	豊岡8条6丁目	~0.5				
東旭川	31	愛宕中学校	豊岡8条10丁目	~0.5				
	32	旭川小学校	東旭川南1条6丁目	~0.5				
	33	旭川中学校	東旭川南1条6丁目	~0.5				
	34	旭川市工業技術センター	工業団地3条2丁目	~0.5				
	35	東旭川農村環境改善センター	東旭川町上兵村	~0.5				
東旭川	36	旭川龍谷高等学校	東旭川町共栄	0.5~3	2階以上			
	37	旧旭川第2中学校	東旭川町共栄	0.5~3	2階以上			
	38	旧旭川第2小学校	東旭川町旭正	0				
	39	びあふる岩山(旧旭川第4小学校)	東旭川町豊田	~0.5	▲条件有	使用不可	家屋倒壊等 氾濫想定区域	
	40	旭川第5小学校(併設 桜岡中)	東旭川町桜岡	0				
東旭川	41	東旭川公民館日の出分館	東旭川町日の出	~0.5		使用不可		
	42	東旭川公民館瑞穂分館	東旭川町瑞穂	0.5~3	▲条件有		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
	43	旧旭川第1小学校	東旭川町米原	5~10	▲条件有			
	北星	44	大有小学校	旭町1条6丁目	0.5~3	2階以上		
		45	北光小学校	旭町1条16丁目	0.5~3	2階以上		
46		北星地区センター	旭町2条8丁目	~0.5				
47		大町小学校	大町1条1丁目	0.5~3	▲条件有		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
48		旭川西高等学校	川端町5条9丁目	3~5	3階以上			
北星	49	ベルコ川端シティホール	川端町5条10丁目	3~5	▲条件有			
	50	北門中学校	錦町15丁目	0.5~3	2階以上			
	51	旭川北高等学校	花咲町3丁目	0.5~3	2階以上			
	52	旭川藤星高等学校	花咲町6丁目	3~5	3階以上			
	53	北海道教育大学旭川校	北門町9丁目	0.5~3	2階以上			
北星	54	旭川明成高等学校	緑町14丁目	0.5~3	2階以上			
	55	近文小学校	緑町17丁目	3~5	3階以上			
	56	啓北中学校	春光2条7丁目	~0.5				
	57	北海道教育大学附属旭川小学校	春光4条1丁目	~0.5				
	58	北海道教育大学附属旭川中学校	春光4条2丁目	~0.5				
北星	59	北部住民センター	春光5条4丁目	0.5~3	2階以上			
	60	ベルコ春光シティホール	春光5条4丁目	~0.5				
	61	北鎮小学校	春光6条6丁目	0.5~3	2階以上			
	62	高台小学校	春光台4条4丁目	0				
	63	旭川工業高等専門学校	春光台2条2丁目	0				
春光	64	春光台地区センター	春光台3条5丁目	0				
	65	春光台中学校	春光台5条3丁目	0				
	66	春光小学校	未広1条1丁目	0.5~3	2階以上			
	67	六合中学校	未広3条2丁目	0.5~3	2階以上			
	68	末広小学校	未広6条2丁目	0.5~3	2階以上			
春光	69	旭川実業高等学校	未広8条1丁目	0		使用不可		
	70	北星中学校	住吉5条1丁目	0.5~3	2階以上			
	71	向陵小学校	住吉5条1丁目	~0.5				
	72	福祉村地域交流ホームYOU	春光台3条10丁目	0				
	73	陵雲小学校	未広1条7丁目	~0.5				
東旭川	74	末広地区センター	未広2条4丁目	~0.5				
	75	広陵中学校	未広2条7丁目	~0.5				
	76	末広北小学校	未広5条11丁目	0.5~3	2階以上			
	77	ベルコ末広シティホール	未広2条4丁目	0.5~3	2階以上			
	78	末広地域活動センター「あつまる」	未広東2条9丁目	0.5~3	▲条件有			
東旭川	79	東鷹栖中学校	東鷹栖4条5丁目	0				
	80	近文第1小学校	東鷹栖3線10号	0				
	81	近文第2小学校	東鷹栖4線16号	0				
	82	東鷹栖農村活性化センター	東鷹栖10線16号	0				
	83	東鷹栖公民館第3分館	東鷹栖10線21号	~0.5		使用不可		
新旭川	84	新富小学校	新富2条2丁目	~0.5				
	85	正和小学校	大通8丁目	0.5~3	2階以上			
	86	明星中学校	東5条1丁目	3~5	▲条件有		家屋倒壊等 氾濫想定区域	

指定避難所・指定緊急避難場所一覧の見かた

11~37ページのハザードマップと合わせて場所を確認してください。洪水時に浸水リスクのある避難所がありますので、「より安全な場所に避難する」ことを基本に、自宅から一番近い避難所のほか、浸水リスクが低い避難所の位置や避難経路を家族と一緒に確認してください。

浸水深(m)	洪水	水害時の使用について	
0		水害時に使用可能です。	
~0.5		状況により施設の上階で安全を確保することがあります。	
0.5~3	2階以上	状況により別の避難所に移動することがあります。	浸水のおそれがあるため、近くに安全な指定避難所がないときや逃げ遅れてしまったときの避難先として考えておきましょう。
3~5	3階以上		
5~10	▲条件有		

地区	番号	施設名	住所	浸水深(m)	洪水	地震	備考
新旭川	87	東五条小学校	東5条5丁目	0.5~3	2階以上		
	88	新旭川地区センター	東6条4丁目	0.5~3	2階以上		
	89	ベルコ永山シティホール	永山2条11丁目	~0.5			
	90	旭川市立大学	永山3条23丁目	~0.5			
	91	永山小学校	永山5条18丁目	~0.5			
永山	92	永山住民センター	永山7条4丁目	~0.5			
	93	永山西小学校	永山7条11丁目	~0.5			
	94	旭川志峯高等学校	永山7条16丁目	~0.5		使用不可	
	95	永山中学校	永山7条19丁目	~0.5			
	96	永山南小学校	永山9条6丁目	~0.5			
永山	97	旭川永嶺高等学校	永山町3丁目	~0.5			
	98	永山南中学校	永山町5丁目	~0.5			
	99	永山東小学校	永山町13丁目	0			
	100	永山新川管理センター	永山町13丁目	~0.5	▲条件有		家屋倒壊等 氾濫想定区域
	101	旭川農業高等学校	永山町14丁目	0			
神楽	102	旭川ベルコ会館	神楽2条10丁目	0			
	103	神楽小学校	神楽5条8丁目	3~5	3階以上		
	104	神楽中学校	神楽6条12丁目	3~5	3階以上		
	105	緑新小学校	神楽岡4条5丁目	0			
	106	道北地域旭川地場産業振興センター	神楽岡4条6丁目	3~5	▲条件有		
神楽	107	神楽岡地区センター	神楽岡12条2丁目	0.5~3	2階以上		
	108	神楽岡小学校	神楽岡14条3丁目	0.5~3	2階以上		
	109	西御料地小学校	西御料1条2丁目	0			
	110	緑が丘住民センター	緑が丘3条3丁目	0			
	111	緑が丘小学校	緑が丘3条4丁目	0			
神楽	112	緑が丘中学校	緑が丘3条4丁目	0			
	113	旭川医科大学	緑が丘東2条1丁目	0			
	114	旭川南高等学校	緑が丘東3条3丁目	0			
	115	旭川工業高等学校	緑が丘東4条1丁目	0			
	116	旧聖和小学校	西神楽1線18号	0.5~3	▲条件有		家屋倒壊等 氾濫想定区域
西神楽	117	西神楽公民館就実分館	西神楽1線31号	~0.5		使用不可	
	118	旧千代ヶ岡小学校	西神楽3線25号	0.5~3	2階以上		
	119	西神楽小学校	西神楽北2条3丁目	0.5~3	2階以上		
	120	西神楽市民交流センター	西神楽南2条3丁目	0.5~3	▲条件有		
	121	西神楽中学校	西神楽南2条4丁目	0.5~3	2階以上		
神居	122	神居東小学校	神居1条17丁目	0.5~3	2階以上		
	123	神居住民センター	神居2条17丁目	0.5~3	2階以上		
	124	神居中学校	神居4条5丁目	0.5~3	2階以上		
	125	神居小学校	神居4条6丁目	0.5~3	2階以上		
	126	神居東中学校	神居4条19丁目	0.5~3	2階以上		
神居	127	雨紛小学校	神居町雨紛	~0.5			
	128	神居公民館上雨紛分館	神居町上雨紛	0			
	129	西神居会館	神居町神居古澤	0			
	130	旧神居古澤小学校(併設 旧神居古澤中)	神居町神居古澤	0			
	131	台場小学校	神居町台場	0			
神居	132	富沢小学校	神居町富沢	0			
	133	セルプ豊里(旧豊里中学校)	神居町豊里	0			土砂災害 警戒区域
	134	旧旭川北都商業高等学校	台場2条1丁目	0.5~3	▲条件有	使用不可	家屋倒壊等 氾濫想定区域
	135	忠和中学校	忠和1条4丁目	5~10	▲条件有		家屋倒壊等 氾濫想定区域

地区	番号	施設名	住所	浸水深(m)	洪水	地震	備考
神居	136	忠和小学校	忠和4条4丁目	5~10	▲条件有		
	137	忠和地区センター	忠和5条5丁目	5~10	▲条件有		
	138	ベルコシティホール旭川西	忠和7条7丁目	~0.5			
江丹	139	旧嵐山小学校(併設 旧嵐山中)	江丹別町嵐山	0			
	140	嵐山中央会館	江丹別町嵐山	0			
別	141	江丹別小学校(併設 江丹別中)	江丹別町中央	0.5~3	2階以上		
	142	江丹別市民交流センター	江丹別町中央	0.5~3	▲条件有		
	143	江丹別若者の郷	江丹別町中央	0.5~3	2階以上		

指定緊急避難場所(屋内)

切迫した災害の危険から身の安全を確保するための避難場所として、あらかじめ市が指定した施設・場所です。宿泊などの避難生活は想定していません。近くに安全な指定避難所がない場合や逃げ遅れてしまったときなどの緊急避難先です。

地区	番号	施設名	住所	浸水深(m)	洪水	地震	備考
中央	1	ホテルルートイン旭川駅前一条通(1階ロビー、レストラン)	1条通6丁目	~0.5			
	2	ホテルルートイン旭川駅前(3階ロビー、レストラン、会議室)	宮下通8丁目	~0.5			
大成	3	メガセンタートライアル旭川店(屋上駐車場)	6条通14丁目	~0.5			
	4	旭川21世紀の森ログハウス	東旭川町瑞穂	0			
北星	5	ベルクラシック旭川(2階以上の階)	本町2丁目	0.5~3	▲条件有		家屋倒壊等 氾濫想定区域
	6	イオンモール旭川西店(3階屋内駐車場及び屋上駐車場)	緑町23丁目	0.5~3	3階以上		
神楽	7	大雪アリーナ(2階)	神楽4条7丁目	0.5~3	2階以上		
	8	パーラトールエー神楽店(立体駐車場)	神楽5条9丁目	3~5	3階以上		
	9	杜のSPA神楽	神楽3条12丁目	0			
	10	旭川宮前保育園	神楽2条12丁目	0			
	11	神楽市民交流センター(2階)	神楽3条6丁目	0.5~3	2階以上		
神居	12	緑のセンター	神楽岡公園	0			
	13	豊西会館	神居町豊里	0.5~3	2階以上		土砂災害 警戒区域
	14	旭川市消防団第19分団詰所	神居町豊里	0			

※指定緊急避難場所は風水害時に使用が想定される屋内施設があるもののみ掲載しています。屋外の指定緊急避難場所はハザードマップでご確認ください。

要配慮者利用施設

法令に基づき、浸水想定区域又は土砂災害警戒区域内に位置し、旭川市地域防災計画に定められた要配慮者利用施設は、避難確保計画の作成等が義務付けられています。要配慮者利用施設の一覧は、ホームページで確認できます。



避難所の備蓄品

大きな災害に備えて必要な物資を避難所等に配備していますが、物資の数や種類には限りがあります。44ページを参考に、日頃から自分に必要な物資を「非常持ち出し袋」に入れて準備し、避難する時に持って避難できるように準備してください。



電話が繋がらない時には…
災害用伝言ダイヤル 171

大規模な災害が発生し、電話が繋がりにくい状況でも、連絡を可能にする「声の伝言板」です。

詳しい内容はNTTのウェブサイトを確認



作成 令和8年(2026年)3月 **保存版**

この冊子は、公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンボ宝くじの収益金)の助成を受けて作成しています。

